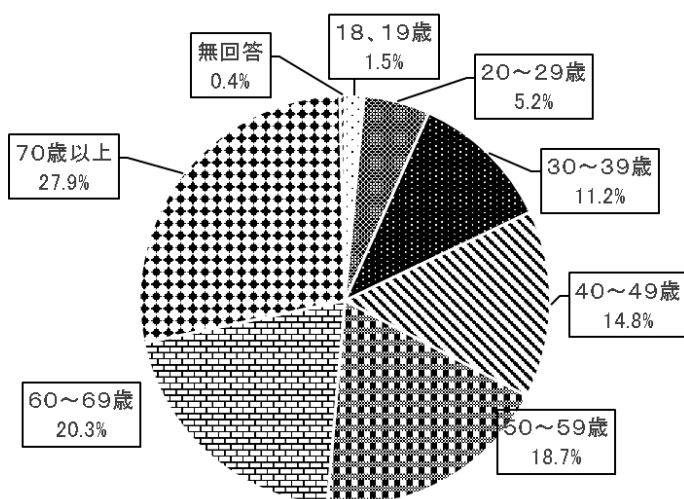


令和4年度県政世論調査結果（速報値※10月1日時点）概要について

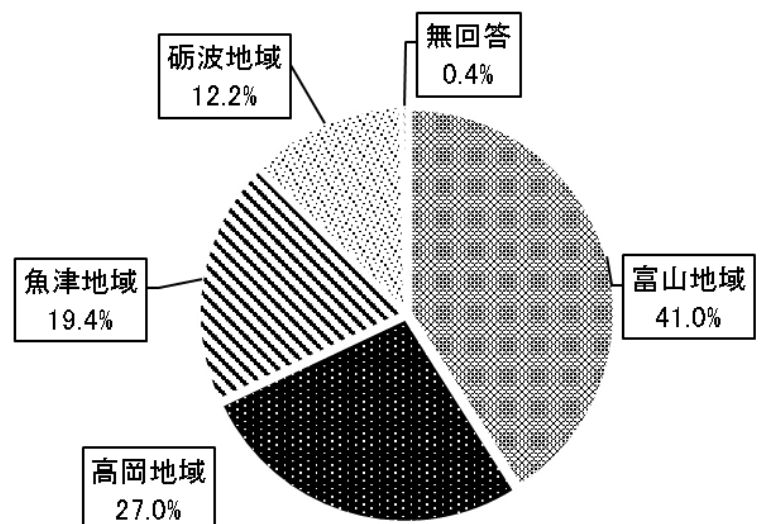
<調査の概要>

- 1 調査対象 県内に居住する満18歳以上の男女4,000人
- 2 調査期間 令和4年8月10日～9月2日
- 3 調査方法 郵送調査
- 4 回収数(率) 1,873人(46.8%) (10月1日時点)
※うちWEB回収 455(全回収数の24.2%)
<R3年度:2,161人(54.0%) ※うちWEB回収520人
(全体回収の24.0%)>

5 年代・地域別 (世代別)



(地域別)



6 調査項目

- (1) 県政全般（政策の満足度、県政への要望）
- (2) 個別施策
 - ウェルビーイング
 - カーボンニュートラルの推進
 - 少子化対策、女性活躍の推進、自転車の活用
 - 富山空港の名称、リカレント教育の取組み、体力づくり
 - 障害者差別、病院や診療所の運営や対応に対する要望
 - 食品ロスの削減、犯罪の予防
- (3) 意識調査
 - 郷土への愛着等に関する設問
 - 県民参考指標に関する設問

1 県政全般について

<政策の満足度について>

県の政策について、「満足」、「どちらかといえば満足」、「どちらともいえない」、「どちらかといえば不満」、「不満」から1つ選択

○満足度の高い項目（上位10項目）

- ・例年同様、『北陸新幹線の整備促進』、『水資源の保全と活用』が上位となっている。
- ・前回21位だった『健康づくりと疾病対策の推進』は今年度、9位となっている。

順位	項目		%	前回R03 (参考)
1	北陸新幹線の整備促進	交流・物流	45.5	46.1 (1位)
2	水資源の保全と活用	環境	29.1	31.5 (2位)
3	新幹線駅を核とした交流拠点づくり	交流・物流	27.5	25.2 (8位)
4	食の安全確保と地産地消・食育の推進	健康・福祉	25.8	30.7 (3位)
5	医療提供体制の充実	健康・福祉	25.7	26.0 (6位)
6	利便性の高い道路ネットワークの整備	交流・物流	25.3	28.1 (4位)
7	子育て支援	子育て・教育	24.7	26.3 (5位)
8	家庭、地域、学校で取り組む子どもの健全な育成	子育て・教育	24.5	25.9 (7位)
9	健康づくりと疾病対策の推進	健康・福祉	23.1	20.9 (21位)
10	豊かな森づくり・花と緑の地域づくり	地域づくり	22.9	23.3 (12位)

※『満足している』と『どちらかといえば満足している』を合わせた数値を指標としている。

○不満度の高い項目（上位10項目）

- ・前回同様、『雪に強いまちづくり』、『中心市街地の賑わいの創出』が上位となっている。
- ・昨年13位だった『景気対策(物価高騰対策などを含む)』は今年度、3位となっている。

順位	項目		%	前回R03 (参考)
1	雪に強いまちづくり	安心・安全	47.0	55.3 (1位)
2	中心市街地の賑わいの創出	まちづくり・観光	46.5	48.5 (2位)
3	景気対策(物価高騰対策などを含む)	産業	42.4	30.3 (13位)
4	商業・サービス業の振興と賑わいのあるまちづくり	産業	40.7	40.5 (3位)
5	快適で活力ある魅力的なまちづくりの推進	まちづくり・観光	38.9	39.1 (4位)
6	雇用の確保と人材の育成	産業	36.7	33.7 (8位)
6	富山のブランド力アップ	まちづくり・観光	36.7	36.0 (7位)
8	選ばれ続ける観光地づくり	まちづくり・観光	35.6	36.3 (6位)
8	スピード重視の県政	県政	34.8	38.9 (5位)
10	オープンでわかりやすい県政	県政	32.8	33.7 (8位)

※『不満である』と『どちらかといえば不満である』を合わせた数値を指標としている。

< 県政への要望について >

県の政策のうち、もっと力を入れてほしいと思う政策を5つ以内で選択

- ・例年同様、雪対策、景気対策、高齢福祉、子育て支援、医療体制の関連項目が上位を占めている。
- ・『景気対策』の割合が大きく増加し、27%となっている。(前回より10.9ポイント増)

○要望の高い項目（上位10項目）

順位	項目		%	前回R03 (参考)
1	雪に強いまちづくり	安心・安全	29.3	29.0(1位)
2	景気対策(物価高騰対策などを含む)	産業	27.0	16.1(2位)
3	子育て支援	子育て・教育	19.1	12.8(5位)
4	医療提供体制の充実	健康・福祉	15.4	13.7(3位)
5	高齢者福祉の充実	健康・福祉	14.9	13.4(4位)
6	出会いから結婚、妊娠、出産までの切れ目のない支援	子育て・教育	12.1	9.6(8位)
7	生活交通の確保	安全・安心	11.1	9.0(11位)
8	富山県や日本を担う子どもの育成	ひとづくり	10.3	11.2(6位)
9	防災・危機管理体制の充実	安全・安心	9.1	9.2(9位)
10	富山のブランド力アップ	まちづくり・観光	8.6	8.6(13位)

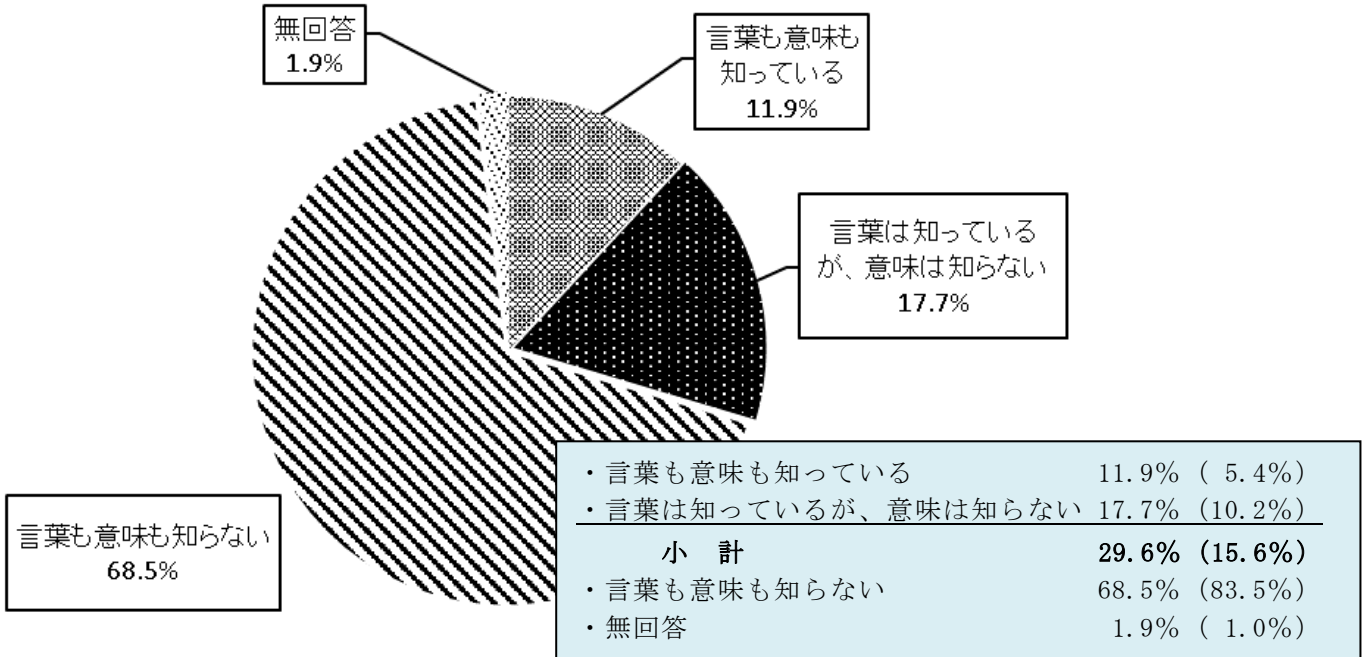
【参考】過去調査結果(上位5項目)

順位	要望調査(%)				
	H30	R01	R02	R03	R04
1	雪に強いまちづくり 29.6	雪に強いまちづくり 22.7	景気対策 20.5	雪に強いまちづくり 29.0	雪に強いまちづくり 29.3
2	景気対策 17.2	景気対策 20.1	高齢者福祉の充実 17.1	景気対策 16.1	景気対策(物価対策などを含む) 27.0
3	高齢者福祉の充実 14.5	高齢者福祉の充実 16.5	子育て支援 16.1	医療提供体制の充実 13.7	子育て支援 19.1
4	子育て支援 14.0	子育て支援 15.4	医療提供体制の充実 15.1	高齢者福祉の充実 13.4	医療提供体制の充実 15.4
5	防災・危機管理体制の充実 12.4	医療提供体制の充実 14.4	雪に強いまちづくり 13.4	子育て支援 12.8	高齢者福祉の充実 14.9

2 ウェルビーイングについて

(1) 「ウェルビーイング」の認知度について（単一回答）

- ・『言葉も意味も知っている』が11.9%と前回（R3）調査より6.5ポイント増加している。（R3:5.4%）
- ・『言葉を知っている』（『言葉も意味も知っている』と『言葉は知っているが意味は知らない』を合算したものが）29.6%と前回調査より14ポイント増加している。（R3:15.6%）

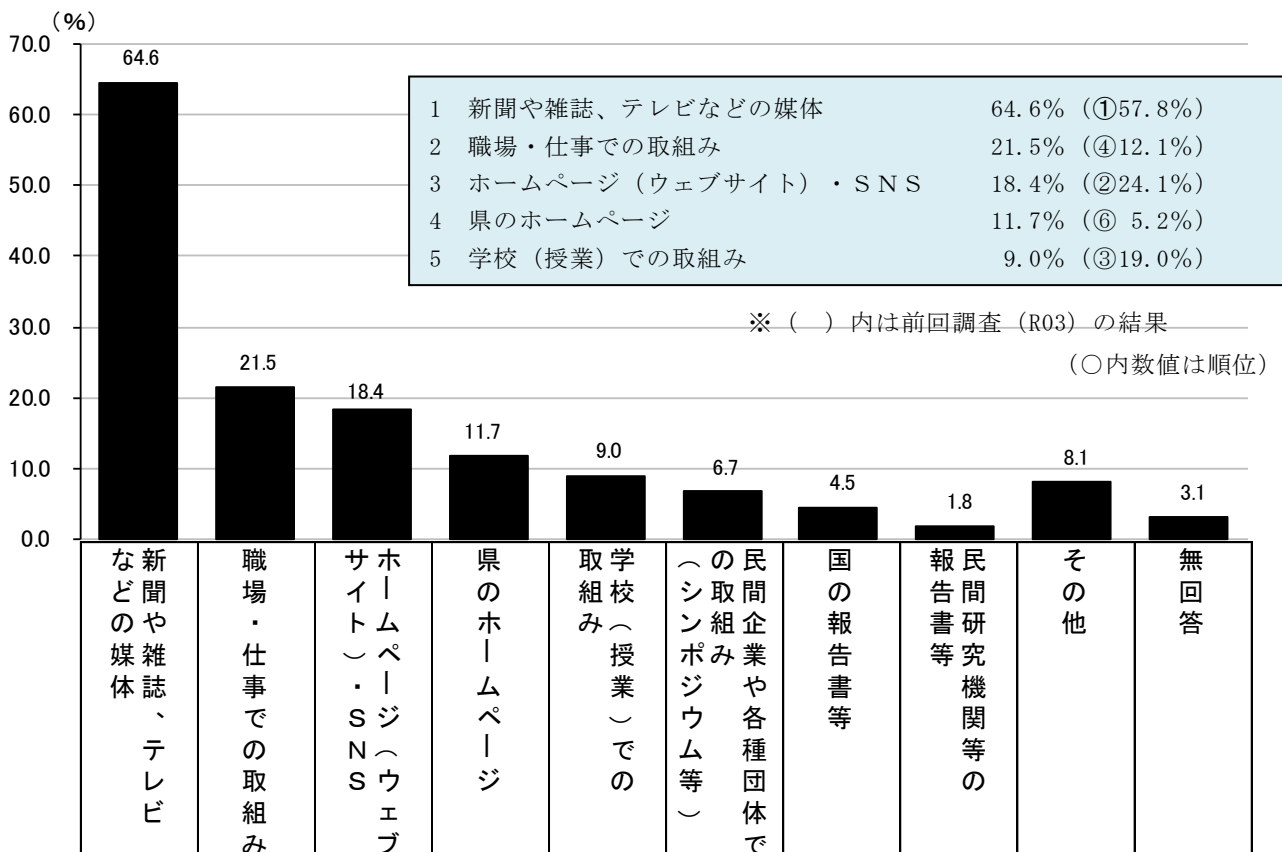


※（ ）内は前回調査（R3）の結果

(2) 「ウェルビーイングを知った主なきっかけ」について

（複数回答：3つ以内）※対象者：(1)で「言葉も意味も知っている」と回答した者

- ・『新聞や雑誌、テレビなどの媒体』が64.6%と最も多くなっている。
- ・『職場・仕事での取組み』が21.5%と前回調査より9.4ポイント増加している。（R3:12.1%）



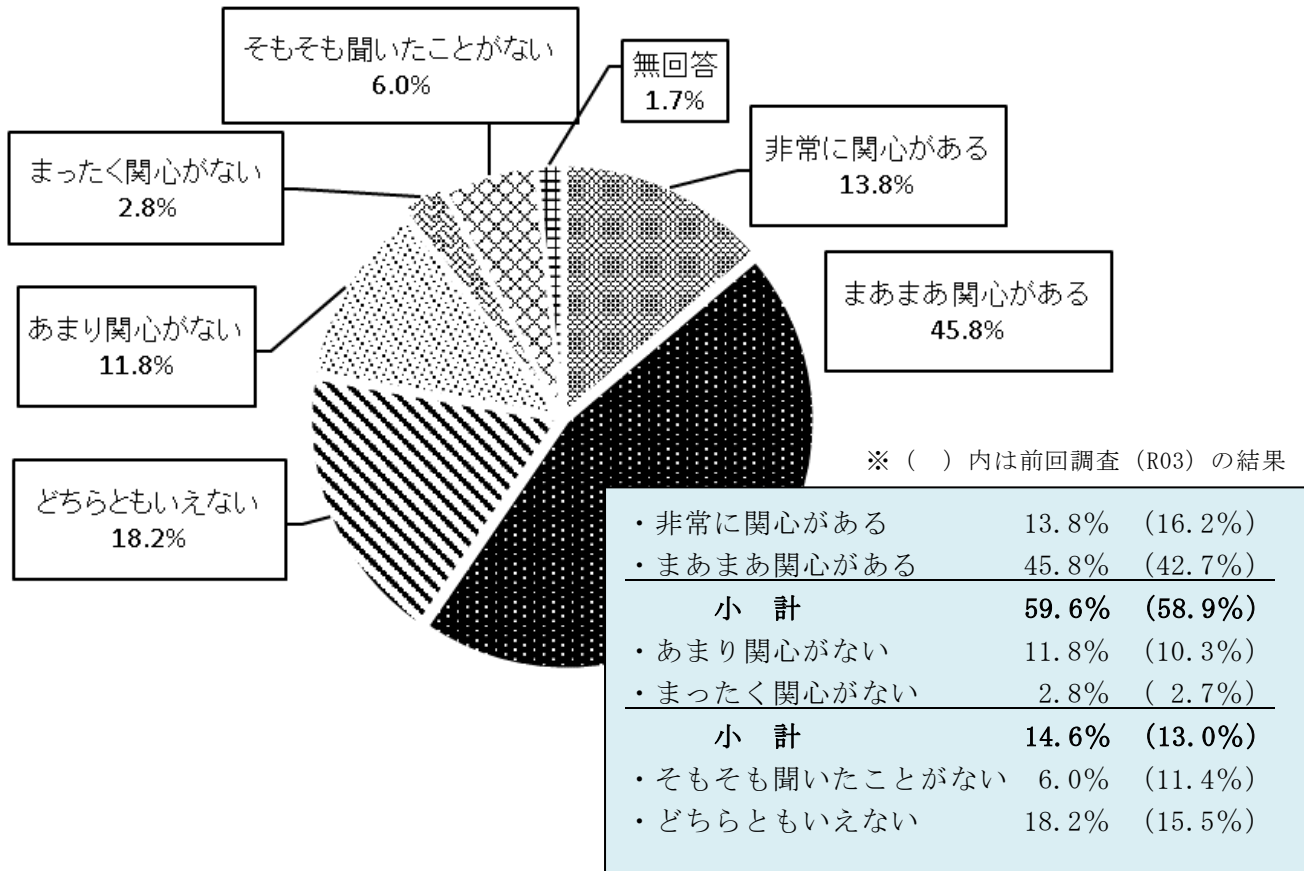
※（ ）内は前回調査（R3）の結果

（○内数値は順位）

3 カーボンニュートラルの推進について

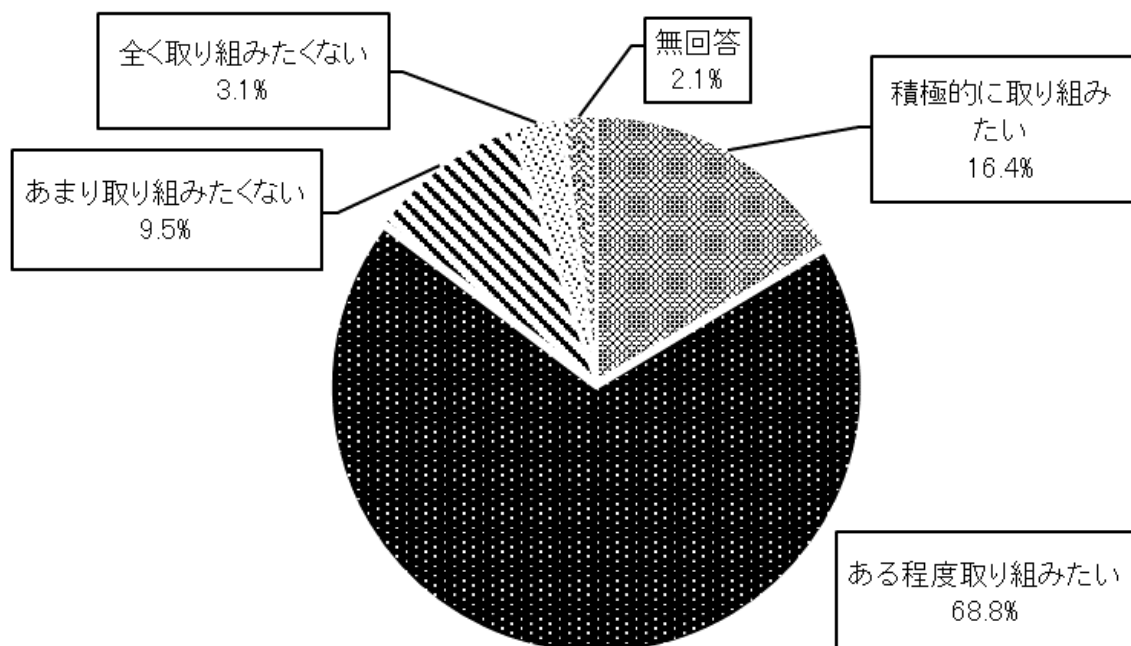
(1) カーボンニュートラルについて関心があるかについて（単一回答）

- ・『非常に関心がある』と『まあまあ関心がある』を合わせて、59.6%となっている。



(2) 二酸化炭素などの排出を減らす省エネ等の取組みの意向について（単一回答）

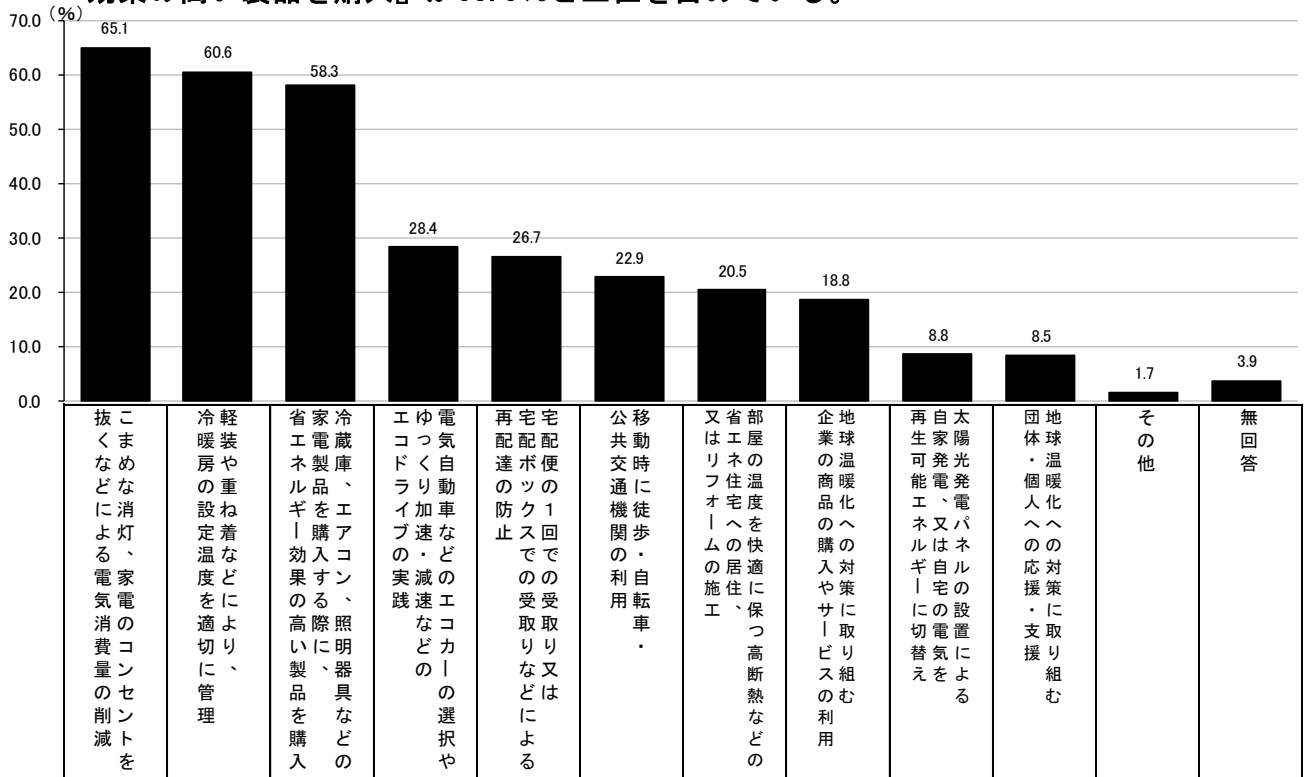
- ・『積極的に取り組みたい』と『ある程度取り組みたい』を合わせて、85.2%となっている。



(3) 省エネ等に関する取組みで現在既に取り組んでいること、新たに取り組みたいことについて（複数回答：いくつでも）

※対象者：上記(2)で「積極的に取り組みたい」「ある程度取り組みたい」と回答した者

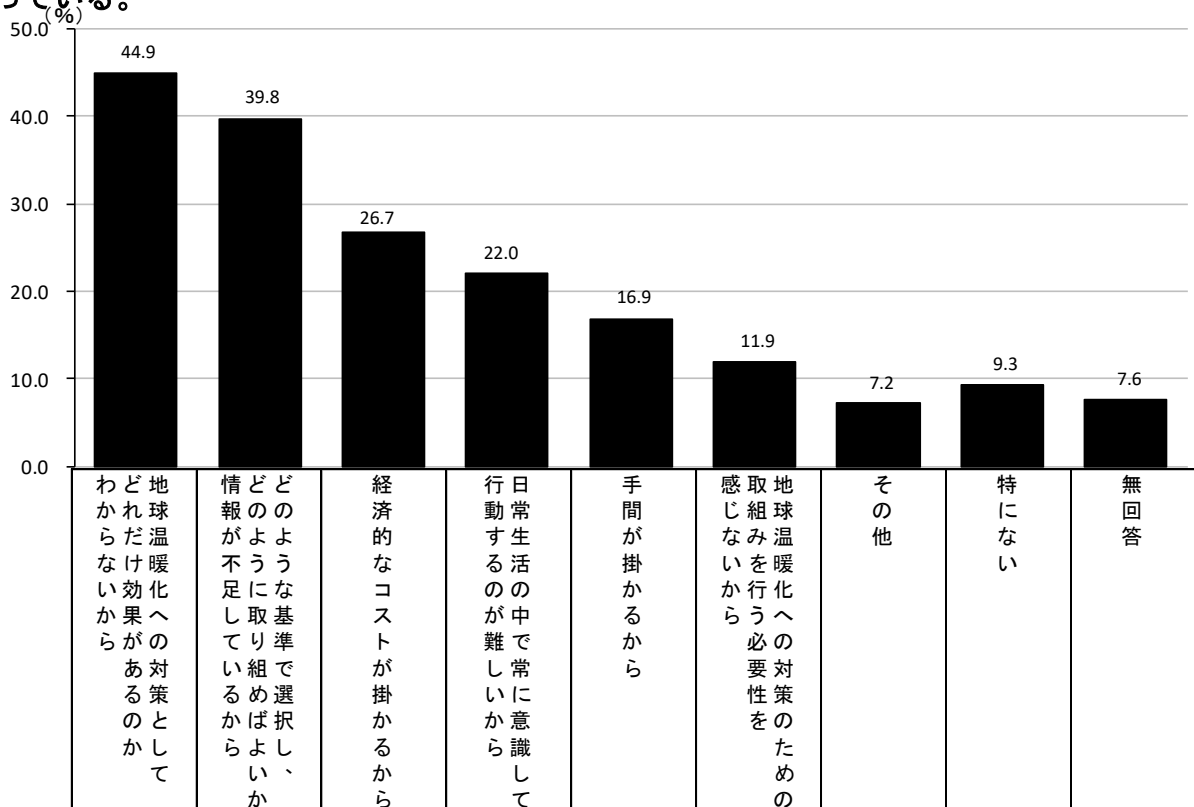
- ・『こまめな消灯、家電のコンセントを抜くなどによる電気消費量の削減』が65.1%と最も多く、次いで『軽装や重ね着などにより、冷暖房の設定温度を適切に管理』が60.6%、『省エネルギー効果の高い製品を購入』が58.3%と上位を占めている。



(4) 省エネ等に取り組みにくい理由について（複数回答：いくつでも）

※対象者：上記(2)で「あまり取り組みたくない」「全く取り組みたくない」と回答した者

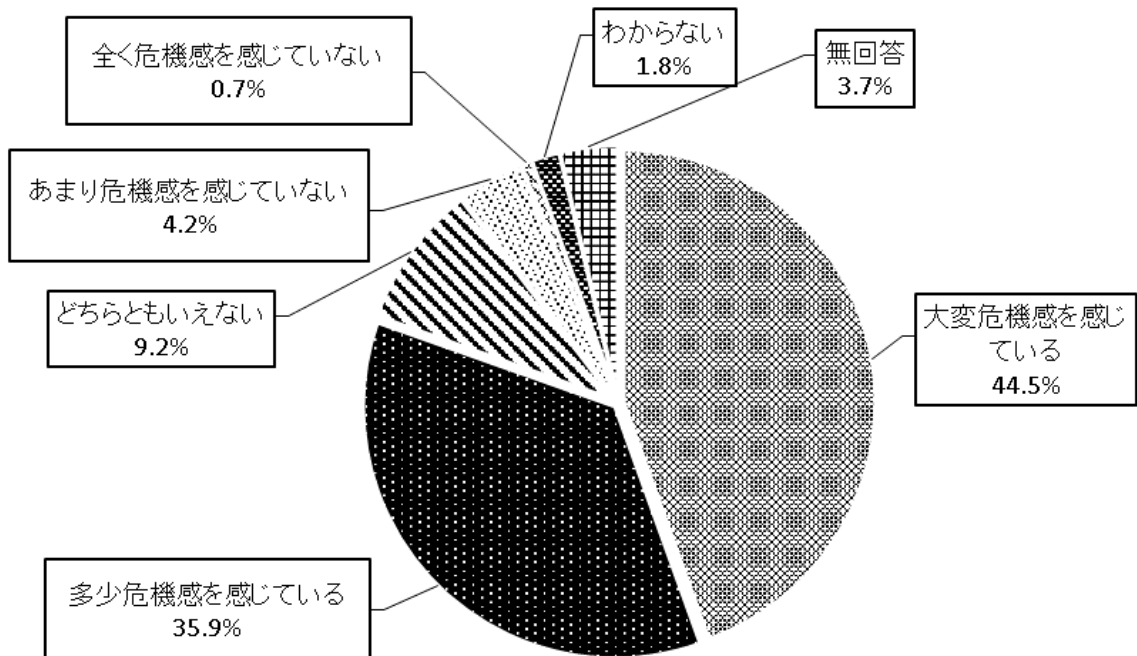
- ・『地球温暖化への対策としてどれだけの効果があるかわからない』が44.9%と最も多く、次いで『どのような基準で選択し、どのように取り組めばよいか情報が不足している』が39.8%となっている。



4 少子化対策について

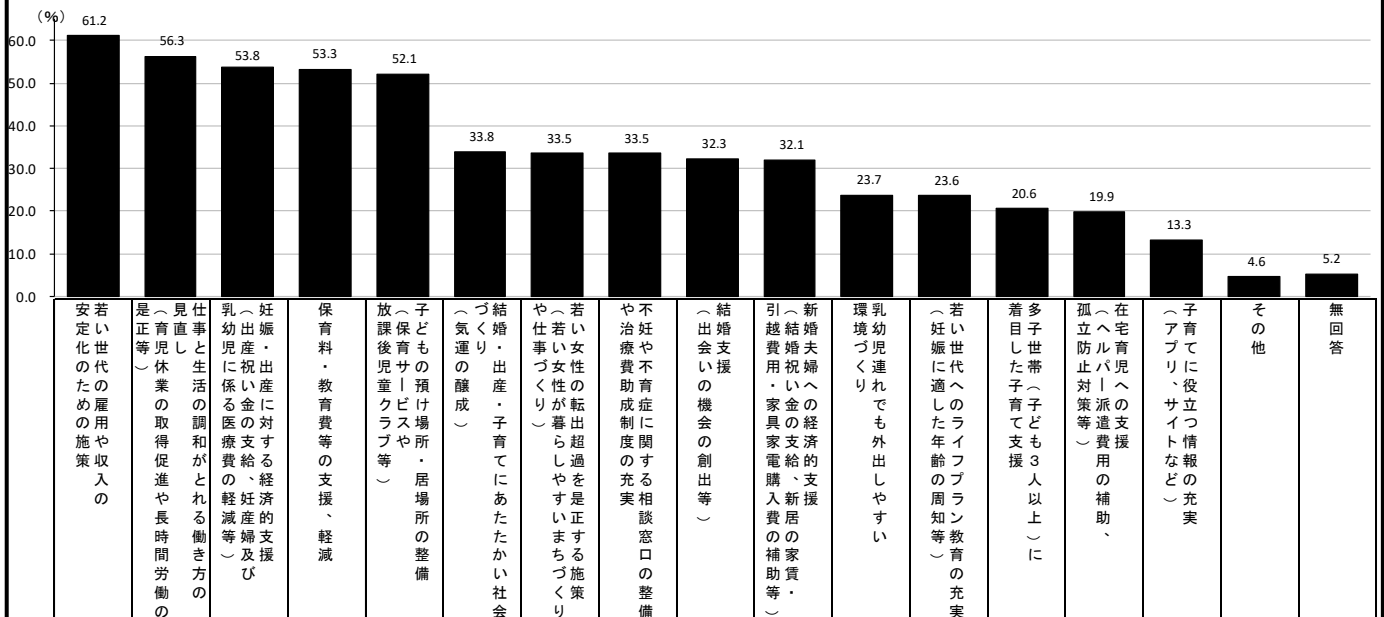
(1) 少子化の進行に対し、将来に危機感を感じるかについて（単一回答）

- ・『大変危機感を感じている』と『多少危機感を感じている』を合わせて、80.4%となっている。
- ・『あまり危機感を感じていない』と『全く危機感を感じていない』を合わせて、4.9%となっている。



(2) 行政が結婚・出産・少子化対策に取り組むうえでどのような施策を拡充すべきかについて（複数回答：いくつでも）

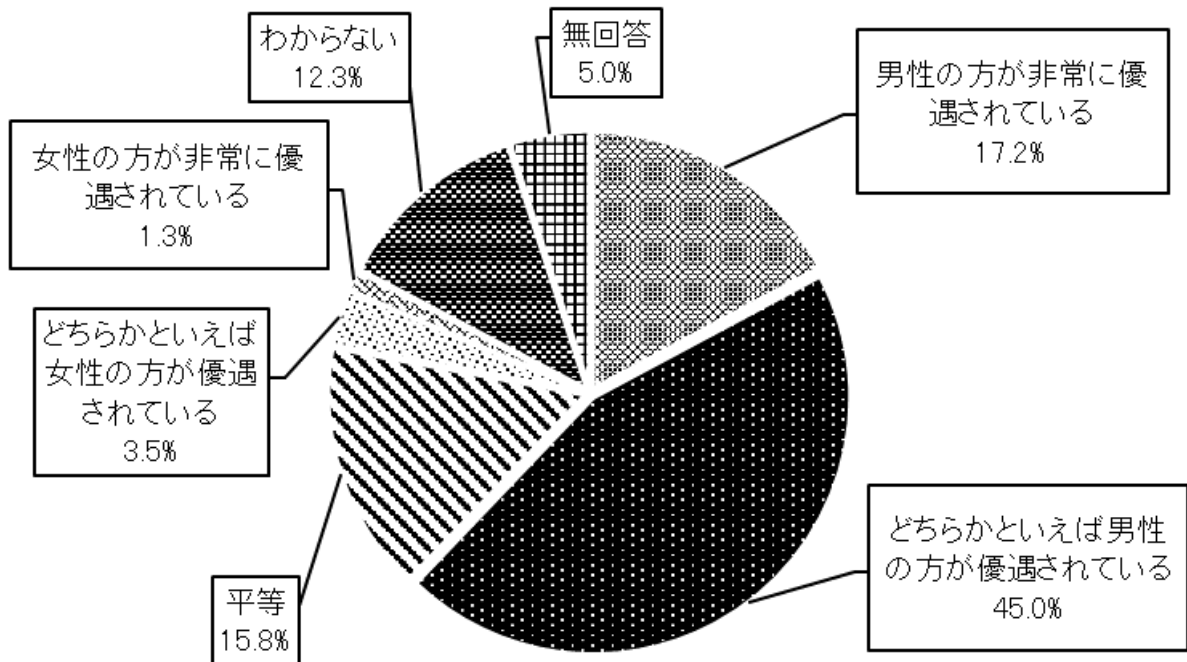
- ・上位から、『若い世代の雇用や収入の安定化のための施策』『仕事と生活の調和がとれる働き方の見直し』『妊娠・出産に対する経済的支援』『保育料・教育費等の支援、軽減』『子どもの預け場所・居場所の整備』となっており、全て半数を超えている。



5 女性活躍の推進について

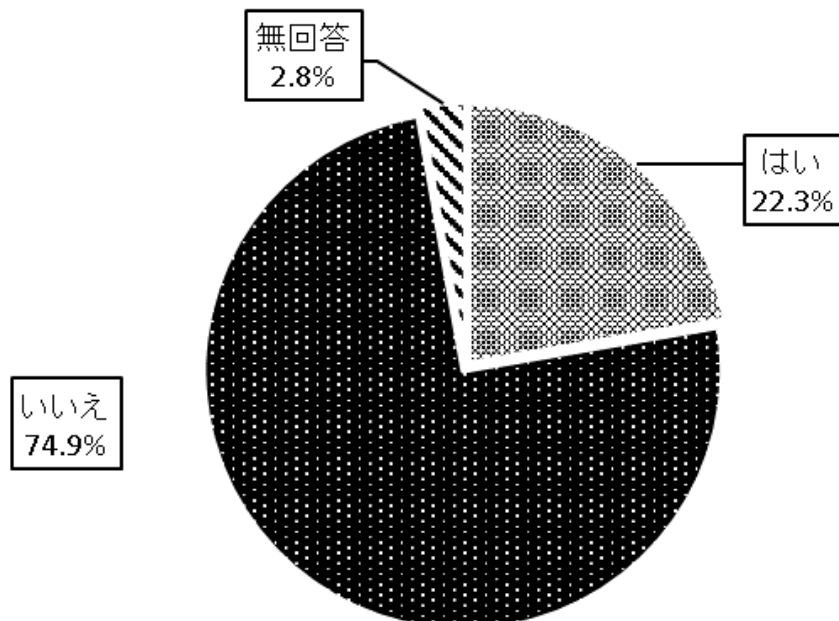
職場において男女の地位は平等になっていると思うかについて（単一回答）

- ・『どちらかといえば男性の方が優遇されている』が45.0%と最も多くなっている。
- ・『平等』が15.8%となっている。



6 自転車の活用について

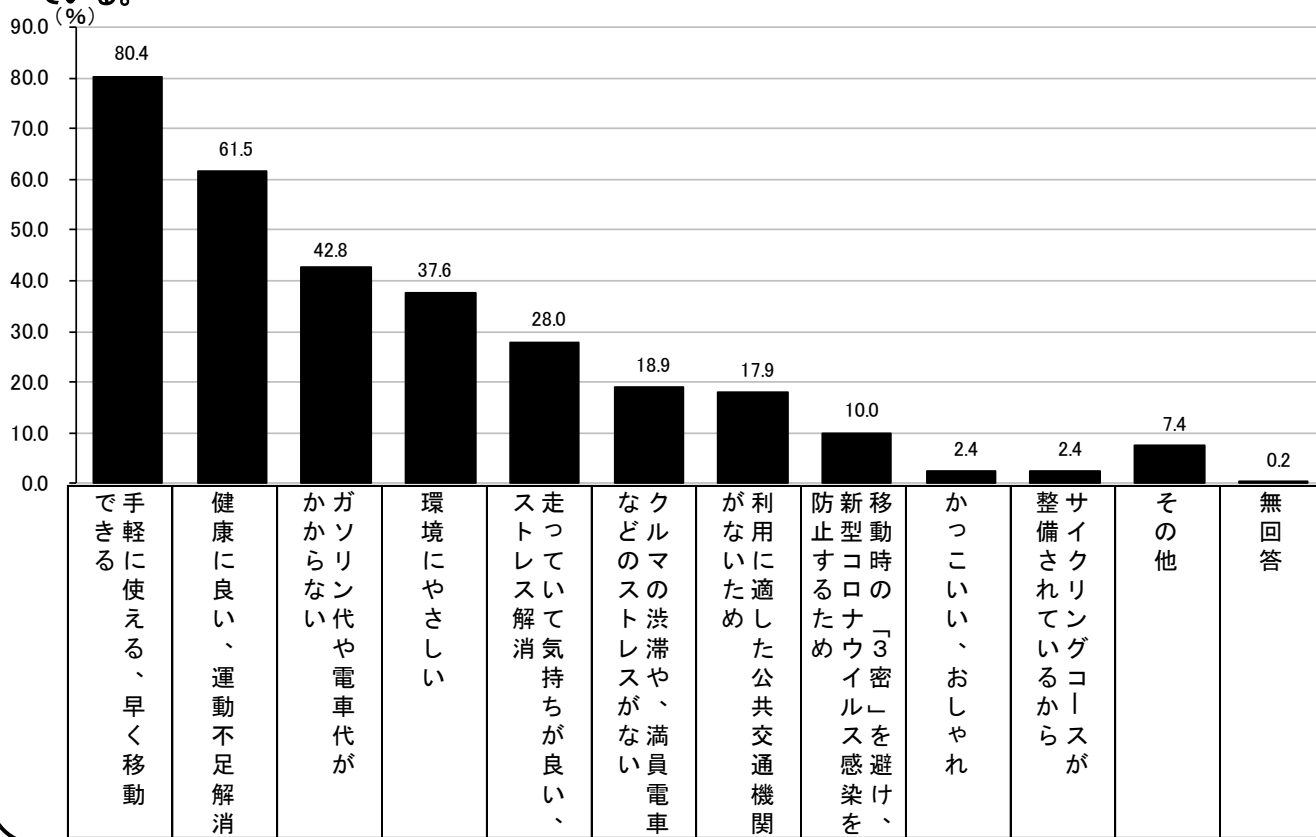
(1) 普段、自転車を利用しているかについて（単一回答）



(2) どのような理由で自転車を利用しているかについて (複数回答: いくつでも)

※対象者: 上記(1)で「はい」と回答した者

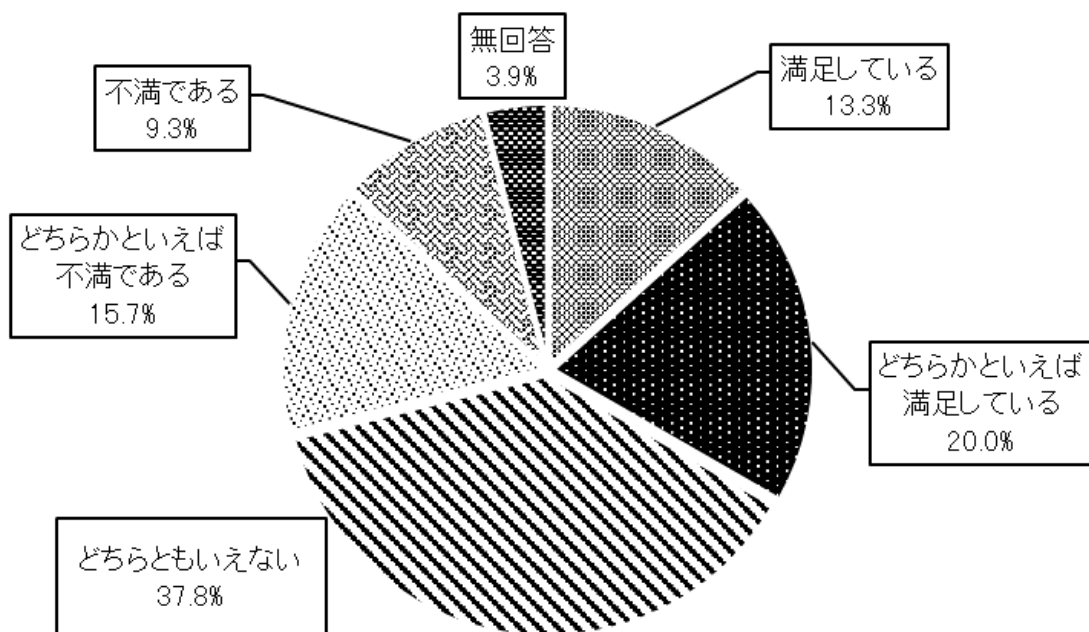
・『手軽に使える・早く移動できる』が80.4%、次いで、『健康に良い、運動不足解消』が61.5%となっている。



7 富山空港の名称について

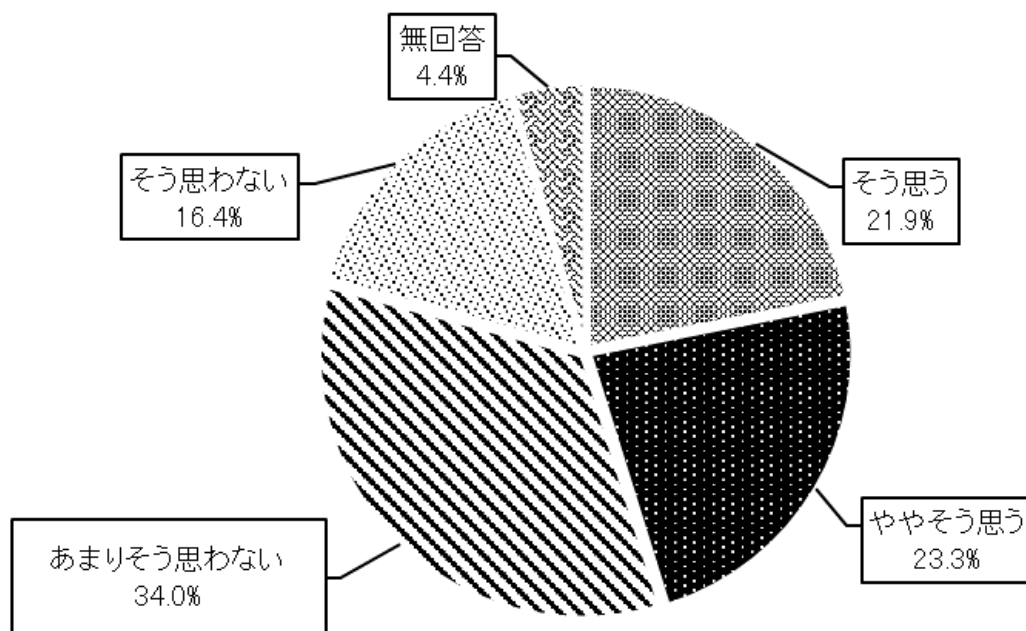
(1) 「富山きときと空港」の名称について満足しているかについて (単一回答)

・『どちらともいえない』が37.8%と最も多く、次いで『どちらかといえば満足している』が20.0%となっている。



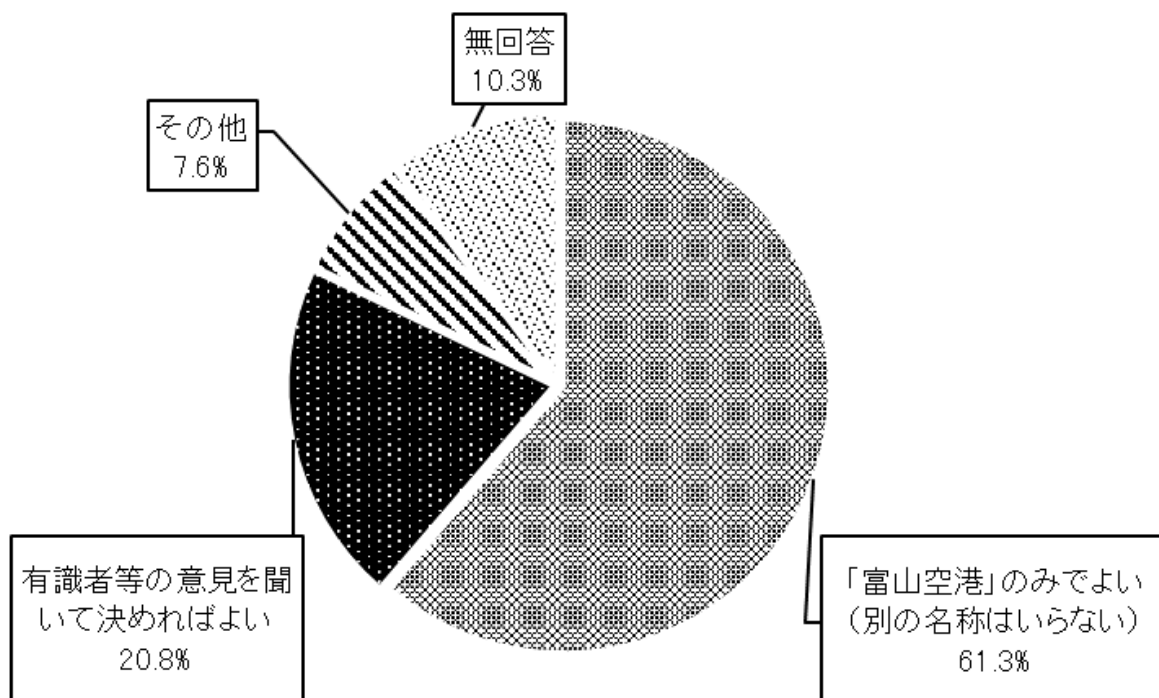
(2) 「富山きときと空港」の名称を見直すべきかについて (単一回答)

・『そう思う』と『ややそう思う』を合わせて、45.2%、『あまりそう思わない』と『そう思わない』を合わせて、50.4%となっている。



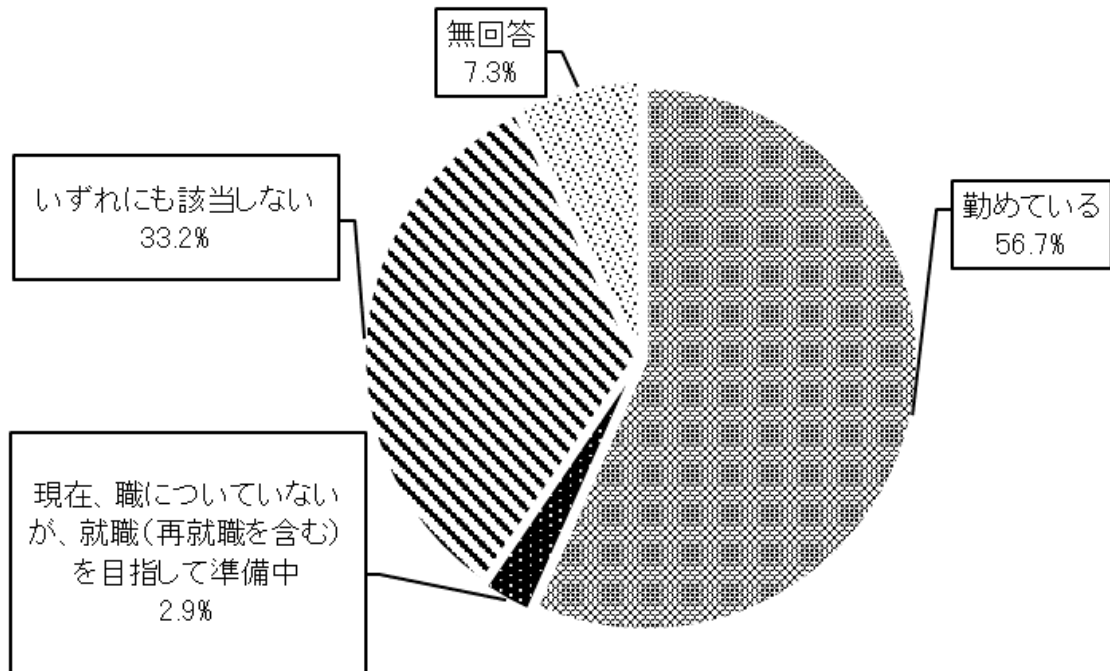
(3) 「富山きときと空港」の名称を見直すとした場合、どの方法が良いと思うかについて (単一回答)

・『「富山空港」のみでよい(別の名称はいらない)』が61.3%となっている。



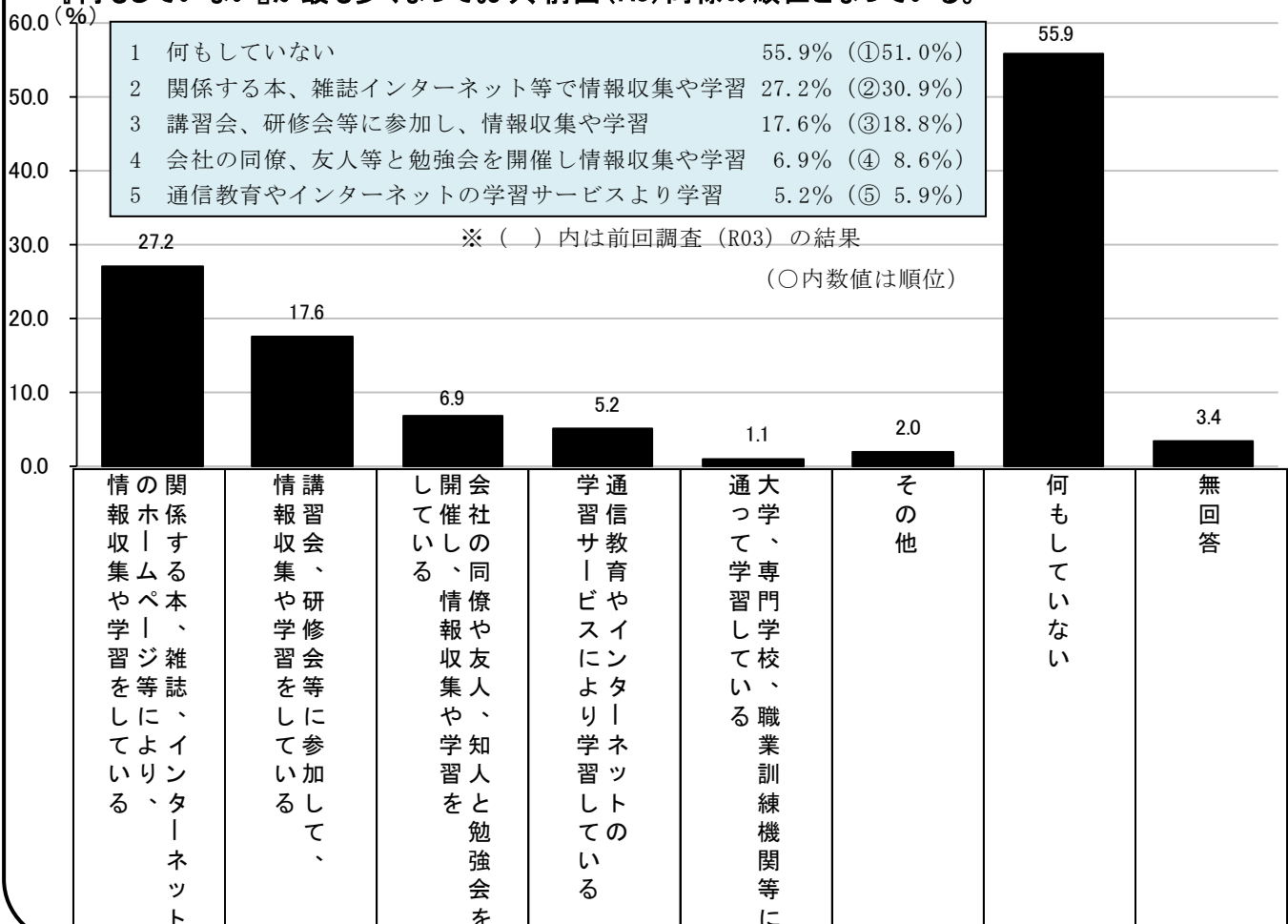
8 リカレント教育の取組みについて

(1) 現在、勤めているかについて (単一回答)



(2) リカレント教育(社会人の学び直し)として、現在何か取り組んでいるかについて (複数回答: いくつでも) ※対象者: 上記(1)で「勤めている」「現在、職についていないが、就職(再就職を含む)を目指して準備中」と回答した者

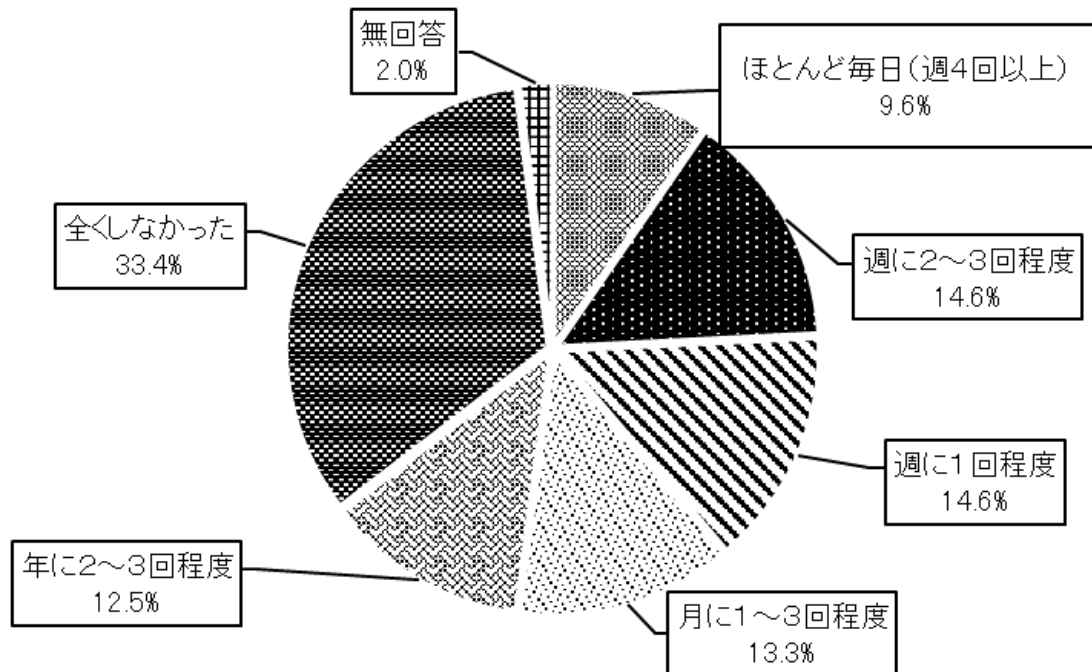
・『何もしていない』が最も多くなっており、前回(R3)同様の順位となっている。



9 体力づくりについて

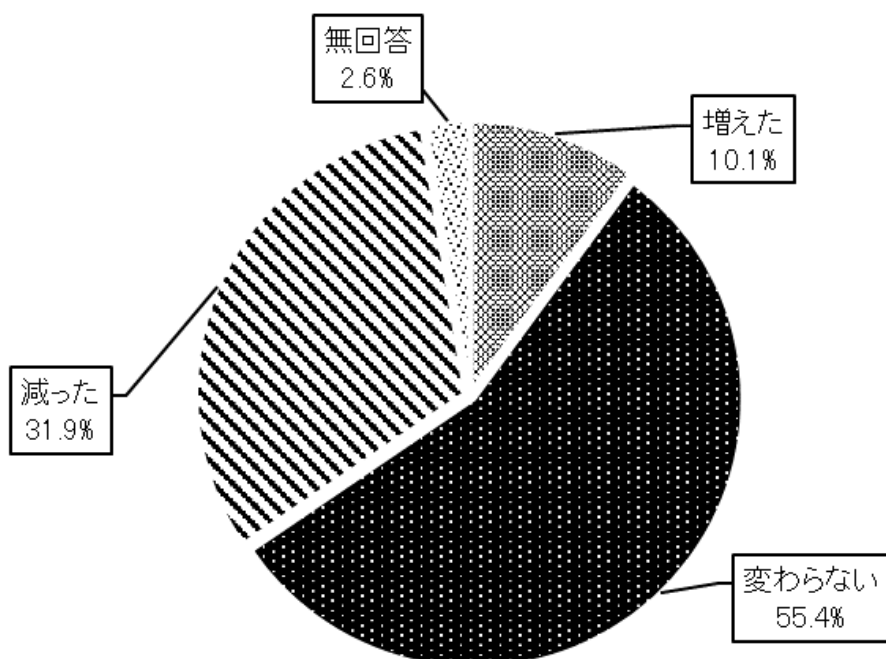
(1) 1年間に行った運動やスポーツの回数の程度について (単一回答)

・『全くしなかった』が33.4%と最も多く、次いで、『週に2~3回程度』、『週に1回程度』が14.6%となっている。



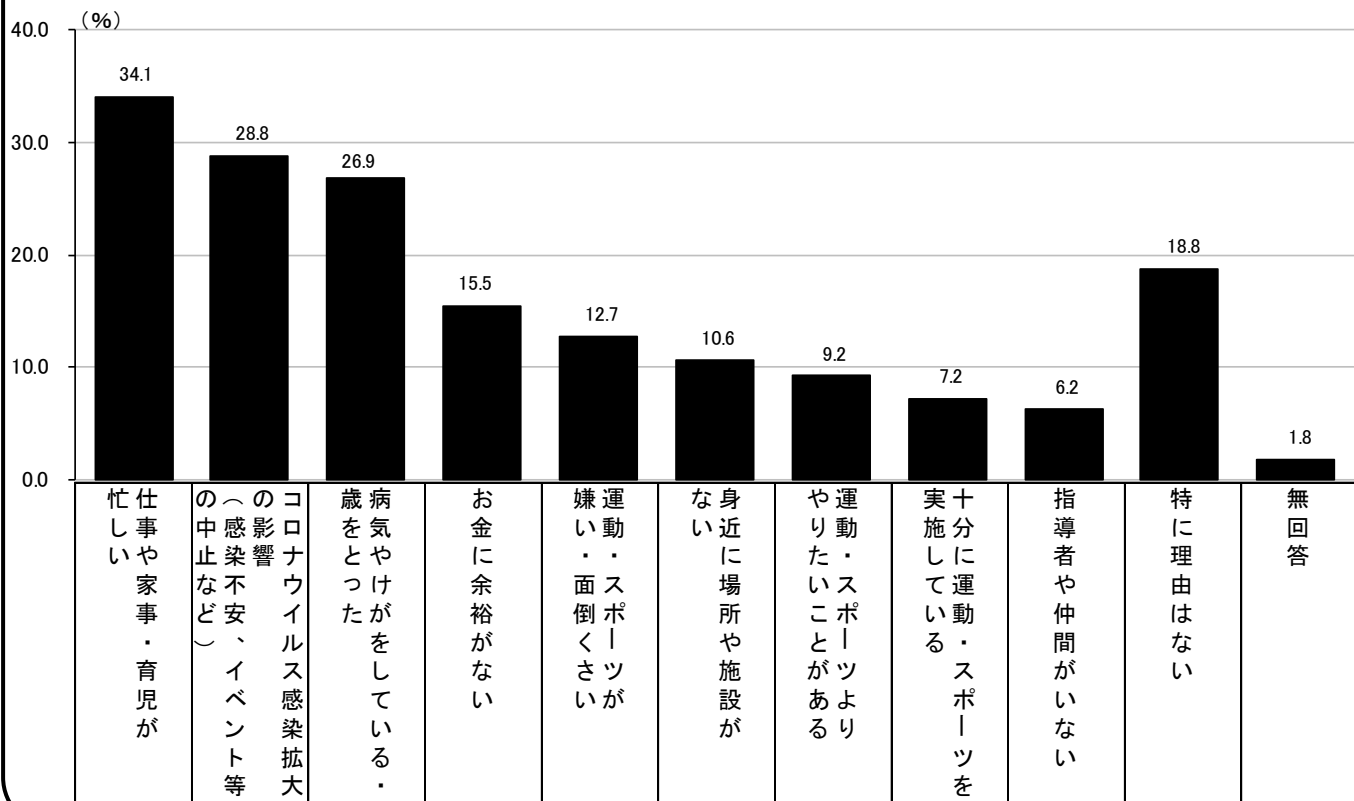
(2) 1年前と比べて運動・スポーツを実施する頻度の増減について (単一回答)

・『変わらない』が55.4%と半数以上を占めている。
・『減った』が31.9%となっている。



(3) 1年前と比べて運動・スポーツを実施する頻度が減った、または変わらなかった理由について（複数回答：いくつでも）※対象者：上記(2)で「変わらない」「減った」と回答した者

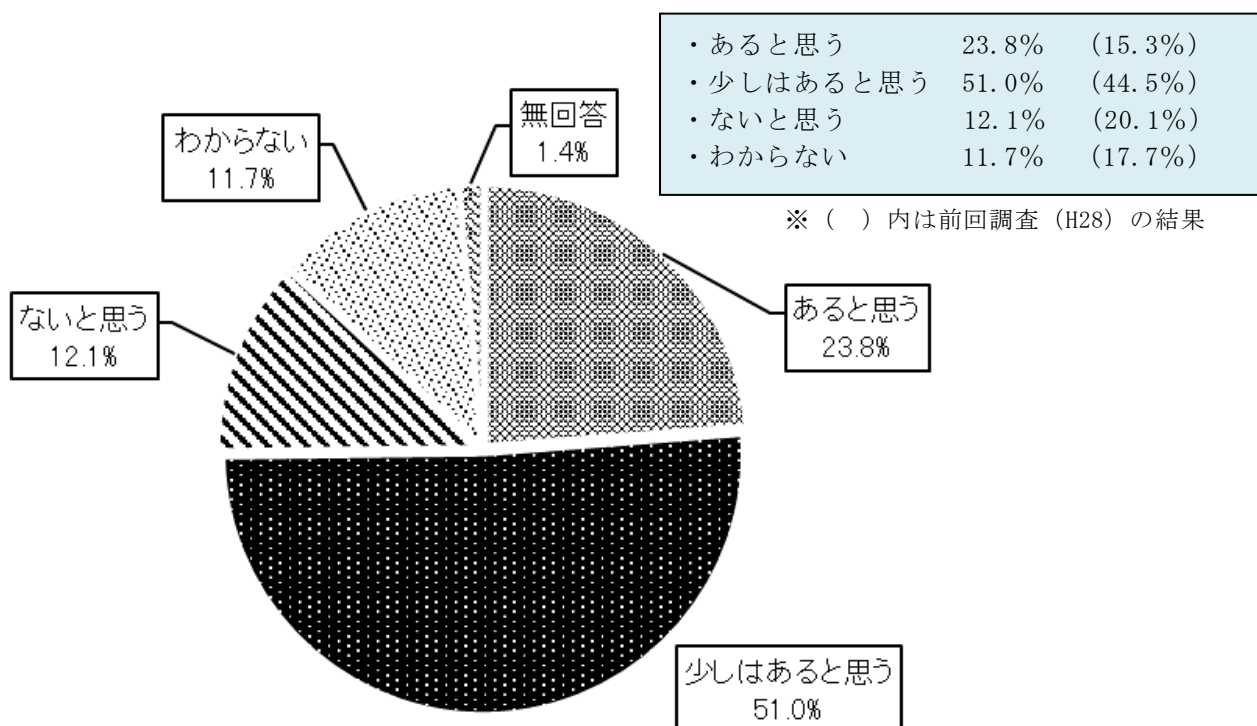
- ・上位から『仕事や家事・育児が忙しい』が34.1%、『コロナウイルス感染拡大の影響』が28.8%、『病气やけがをしている・歳をとった』が26.9%となっている。
- ・『特に理由はない』が18.8%となっている。



10 障害者差別について

(1) 日頃、生活の様々な場面において障害がある人に対する差別があると思うかについて（単一回答）

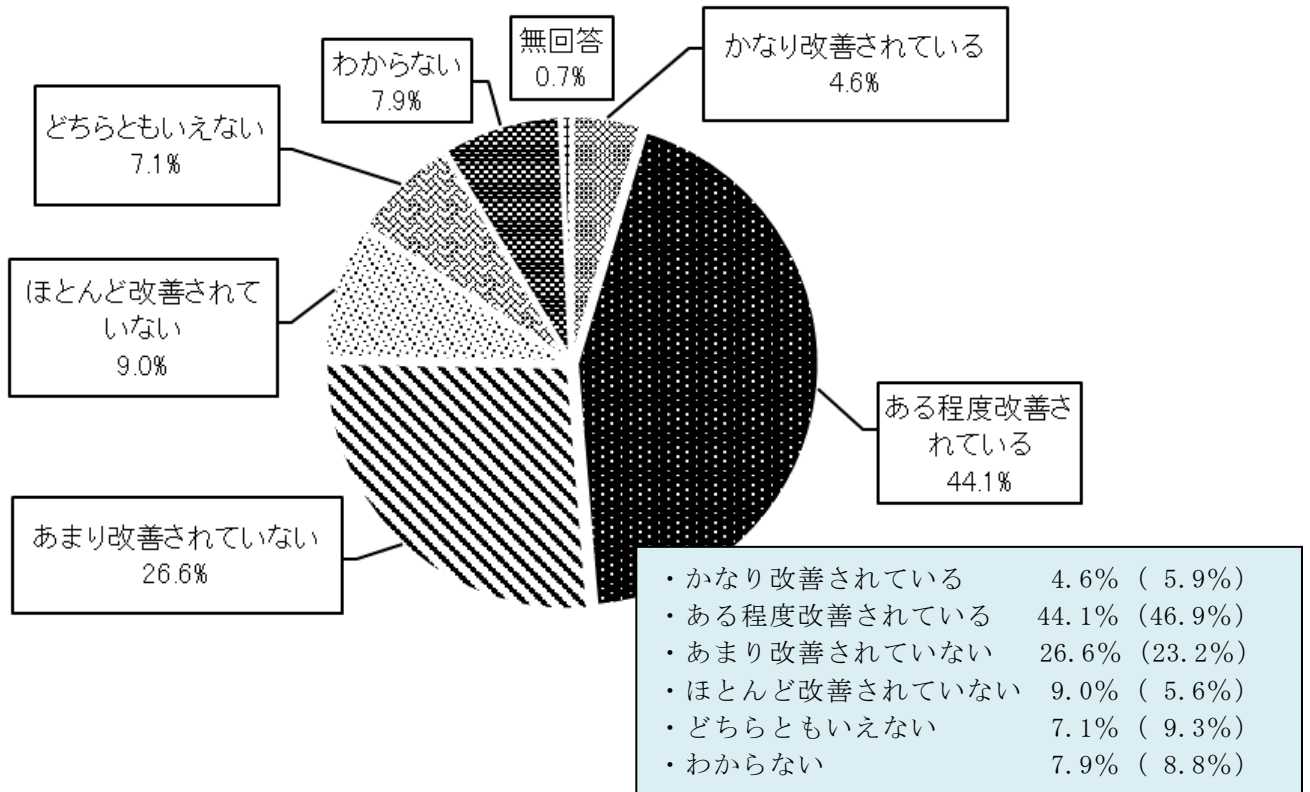
・『あると思う』が23.8%、『少しはあると思う』が51.0%といずれも前回調査(H28)より増加している。



(2) 5年前と比べて障害のある人に対する差別は改善されたと思うかについて (単一回答)

※対象者:上記(1)で「あると思う」「少しはあると思う」と回答した者

・『かなり改善されている』と『ある程度改善されている』を合わせて、48.7%と約半数を占めている。

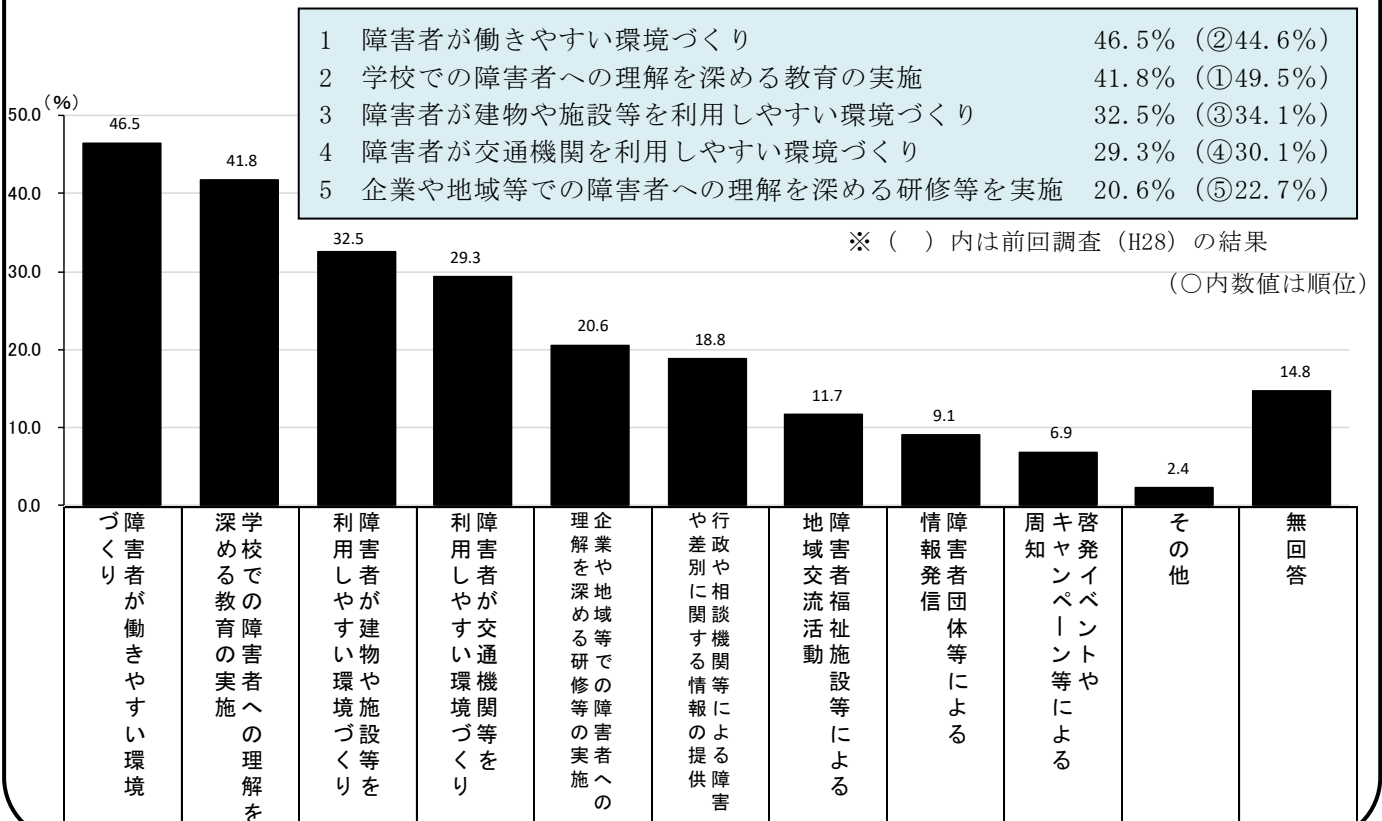


※ () 内は前回調査 (H28) の結果

(3) 差別をなくすためには特にどのような取組みが必要だと思うかについて

(複数回答: 3つ以内) ※対象者:上記(1)の「あると思う」「少しはあると思う」と回答した者

・前回(H28)同様、『障害者が働きやすい環境づくり』、『学校での障害者への理解を深める教育の実施』、『障害者が建物や施設等を利用しやすい環境づくり』が高くなっている。



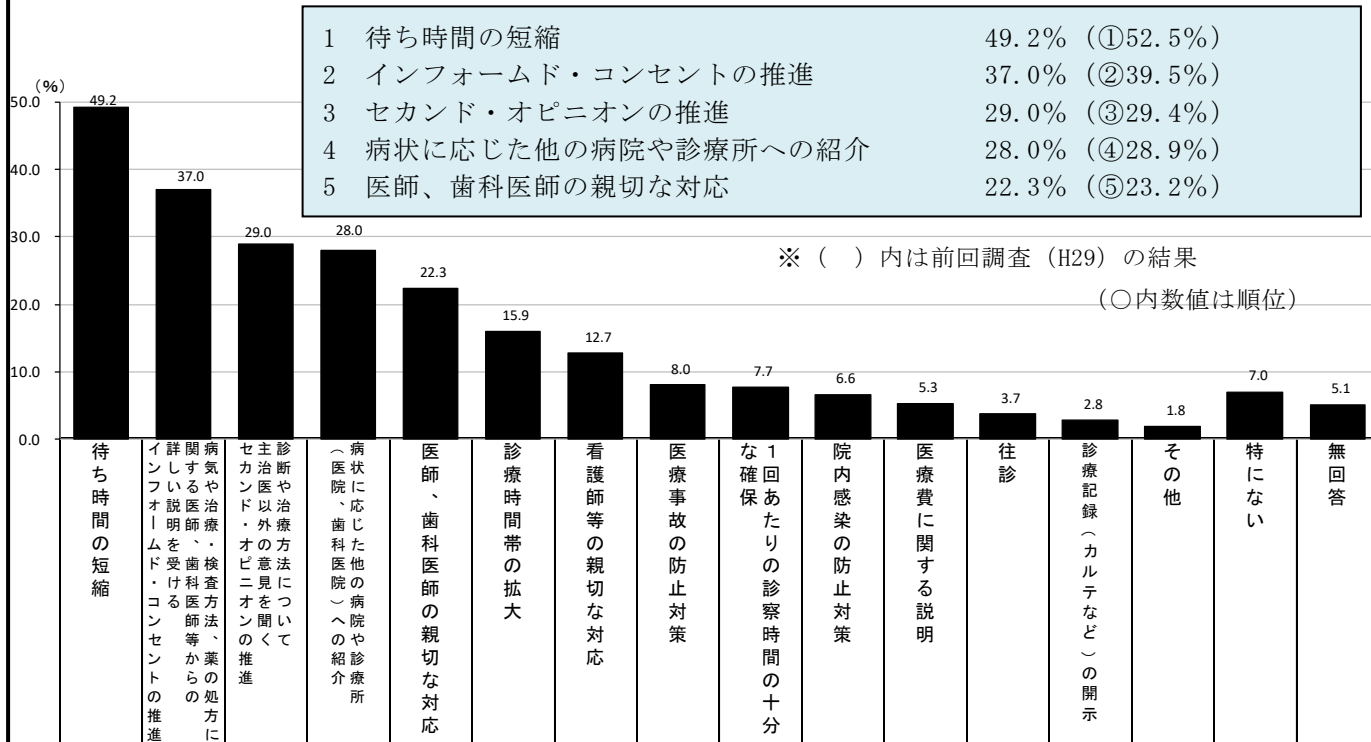
※ () 内は前回調査 (H28) の結果

(○内数値は順位)

11 病院や診療所の運営や対応に対する要望について

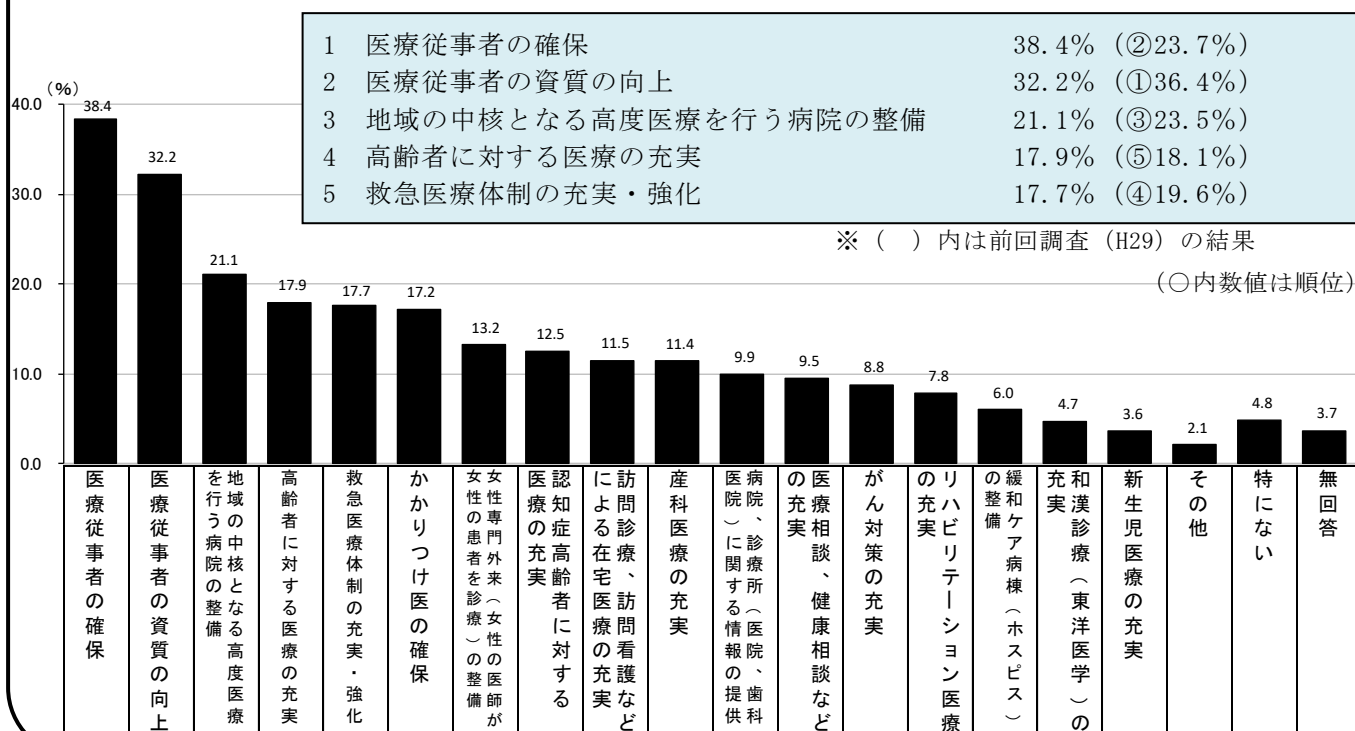
(1) あなた、家族がかかっている病院や診療所の運営や対応に対して何を望むかについて
(複数回答：3つ以内)

- ・前回(H29)同様、『待ち時間の短縮』が一番多く、49.2%と約半数になっている。
- ・次いで、『病気や治療・検査方法、薬の処方に関する医師、歯科医師等からの詳しい説明を受けるインフォームド・コンセントの推進』『診断や治療方法について主治医以外の意見を聞くセカンド・オピニオンの推進』の順となっている。



(2) 地域の医療サービスを向上させるため、あなたが行政に望む取組みについて
(複数回答：3つ以内)

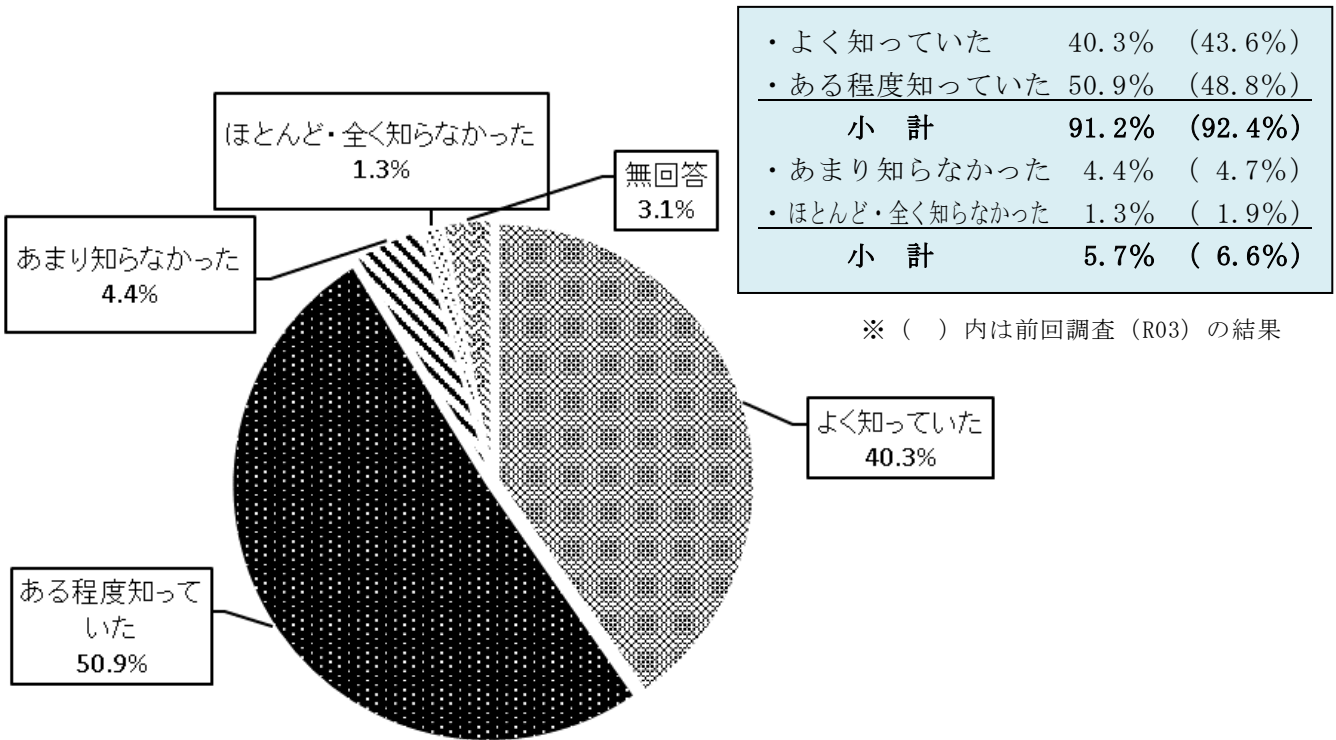
- ・『医療従事者の確保』が38.4%と前回より14.7ポイント増加している。(H29:23.7%)
- ・前回同様、『医療従事者の資質の向上』『地域の中核となる高度医療を行う病院の整備』の割合が大きくなっている。



12 食品ロスの削減について

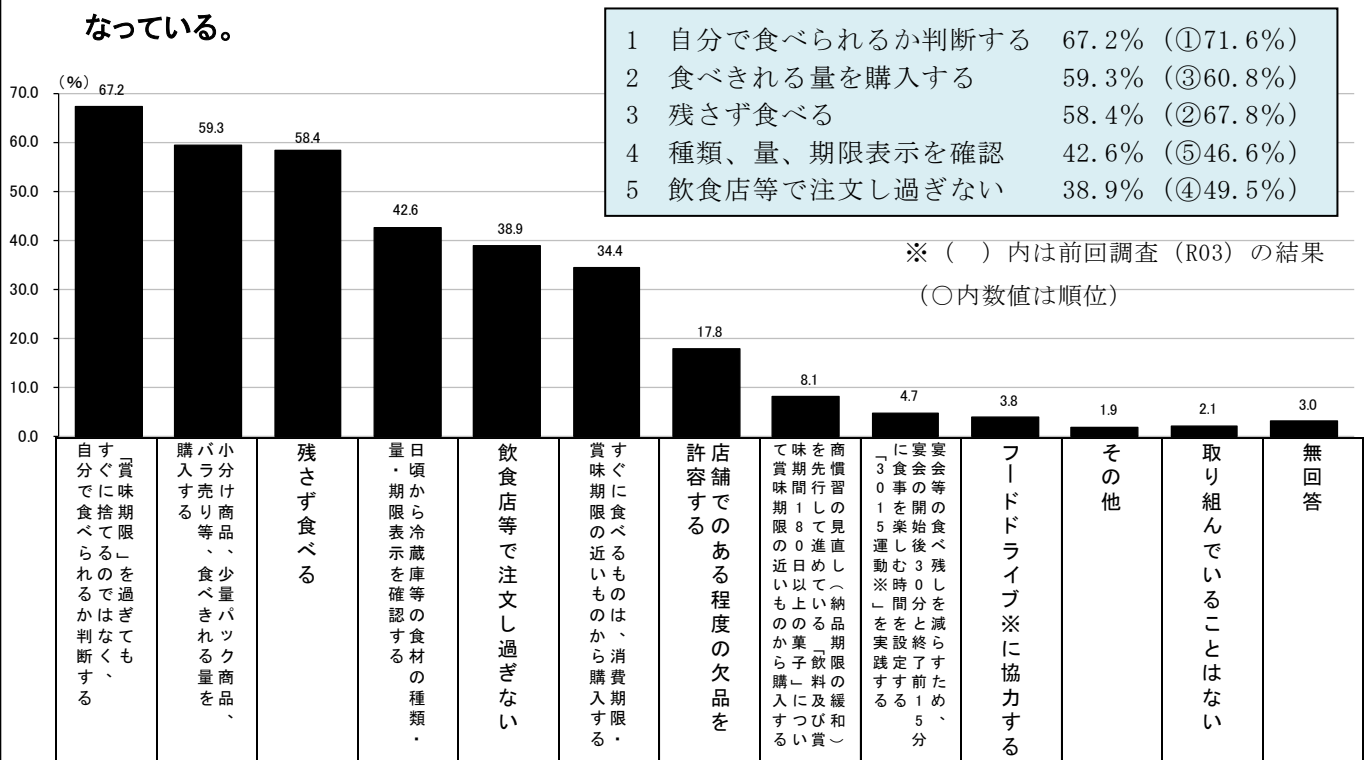
(1) 食品ロスの認知度について (単一回答)

・『よく知っていた』と『ある程度知っていた』を合わせて、前回(R3)同様、9割を超えている。



(2) 食品ロスを減らすために取り組んでいることについて (複数回答: いくつでも)

・『自分で食べられるか判断する』が1位、次いで『食べきれる量を購入する』、『残さず食べる』の順となっている。



※「3015 (さんまるいちご) 運動」とは、立山の標高3015mにちなみ、「30」と「15」をキーワードにした富山型の食品ロス削減運動。

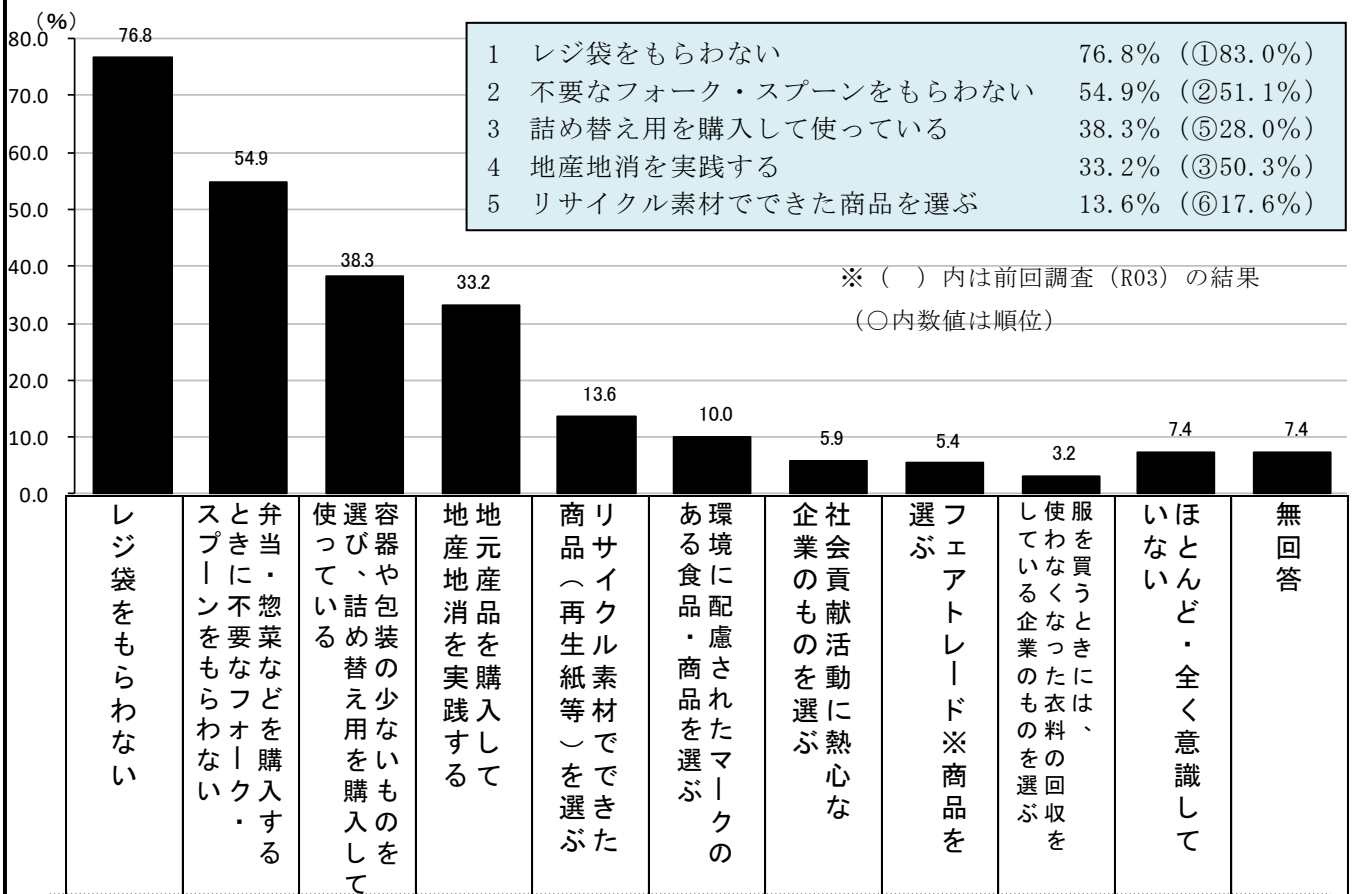
【食べきり3015運動】: 宴会時において、開演後30分と終了前15分に自席で料理を楽しむ時間を設定し、食べきる運動。

【使いいきり3015運動】: 毎月30日と15日に家庭の冷蔵庫等をチェックし、食材を使い切る運動。

※「フードドライブ」とは、家庭で余っている食品を集めて、食品を必要としている福祉団体やこども食堂などに寄付する活動。

(3) 日頃の買物で意識していることについて（エシカル消費）（複数回答：いくつでも）

- ・『レジ袋をもらわない』『不要なフォーク・スプーンをもらわない』が5割を超えている。
- ・『詰め替え用を購入して使っている』が、38.3%と前回（R3）より10.3ポイント増加している。（R3:28.0%）



※（ ）内は前回調査（R3）の結果
（○内数値は順位）

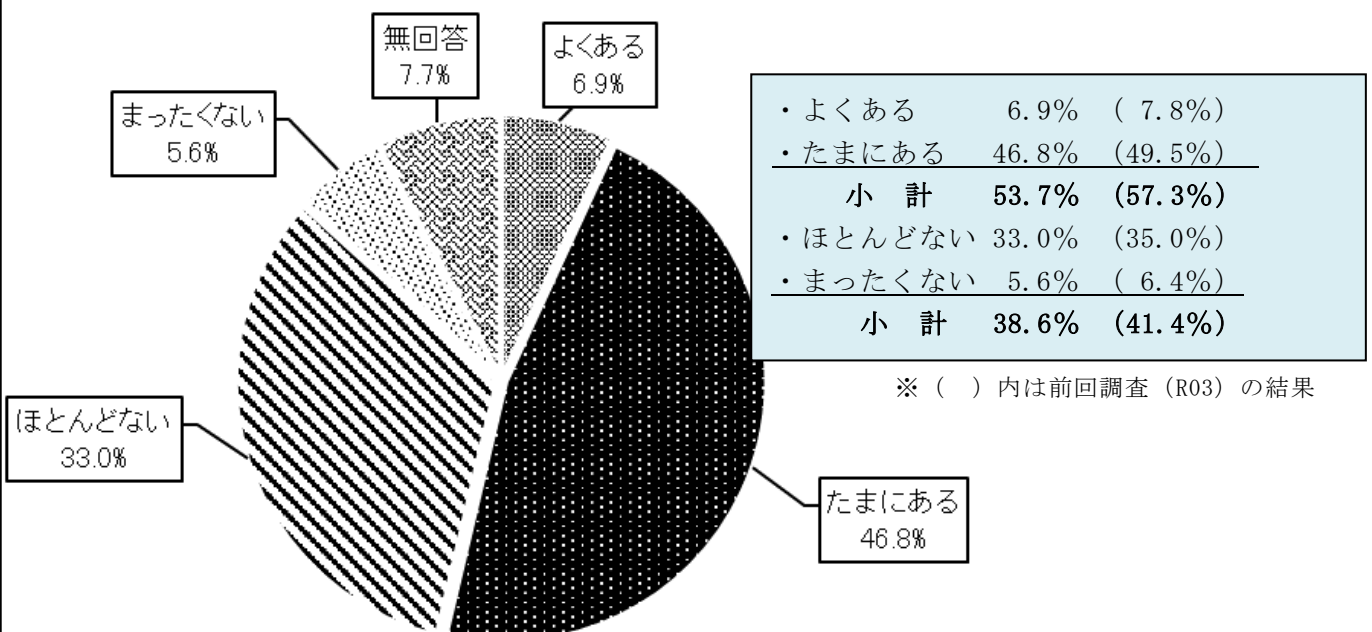
※「フェアトレード」とは、開発途上国の原料や製品を、生産者の生活に配慮した公正な価格で継続的に買い取る取引のこと。

13 犯罪の予防について

(1) 自分や家族が犯罪の被害に遭うのではないかと不安に感じるかどうかについて

（単一回答）

- ・『よくある』と『たまにある』を合わせて、53.7%で前回（R3）より3.6ポイント減少した。（R3:57.3%）

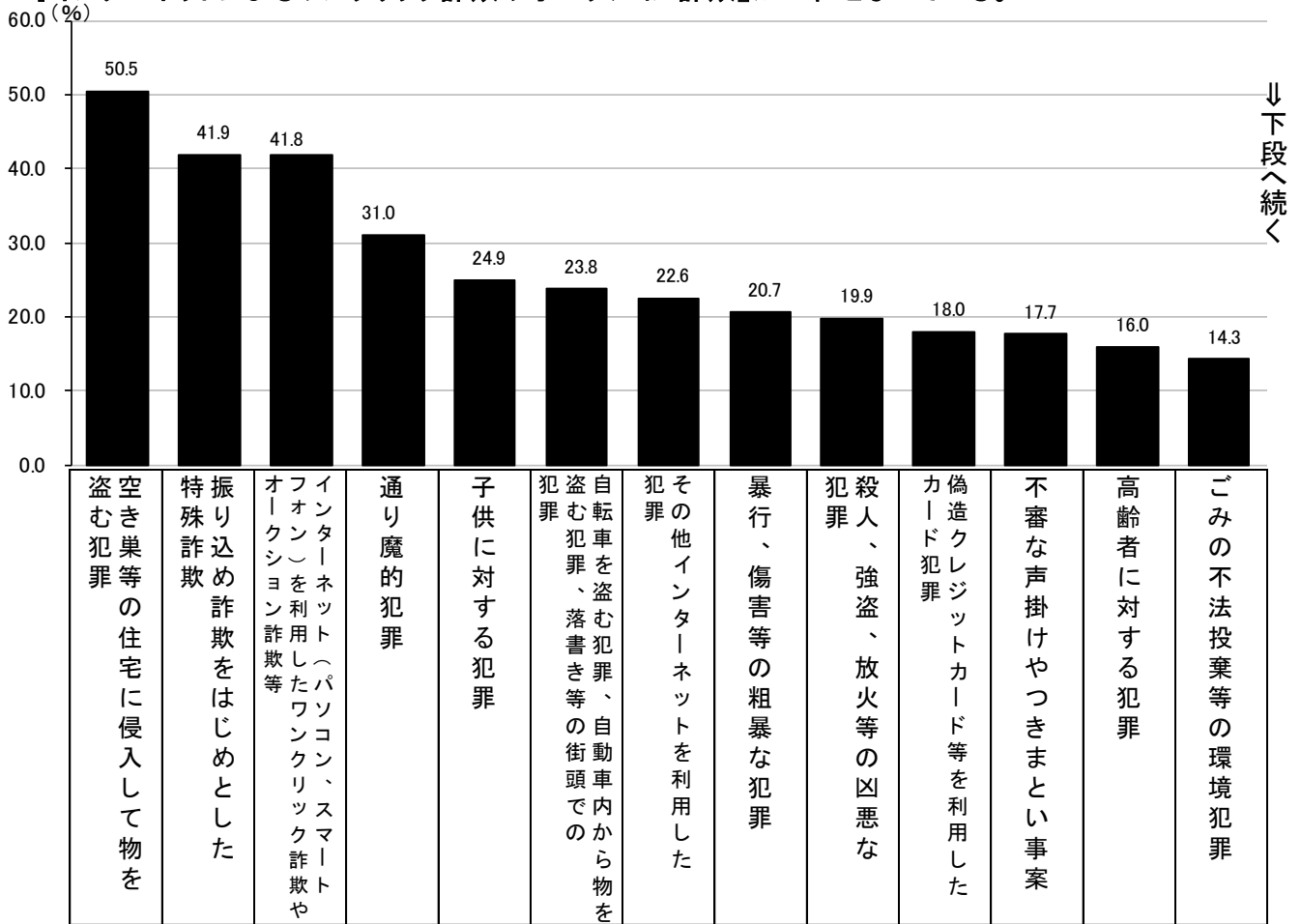


※（ ）内は前回調査（R3）の結果

(2) どのような犯罪に不安を感じるかについて (複数回答: 5つ以内)

※対象者: 上記(1)で「よくある」「たまにある」と回答した者

・前回(R3)同様、『空き巣等の住宅に侵入して物を盗む犯罪』『振り込め詐欺をはじめとした特殊詐欺』『インターネットによるワンクリック詐欺やオークション詐欺』が上位となっている。

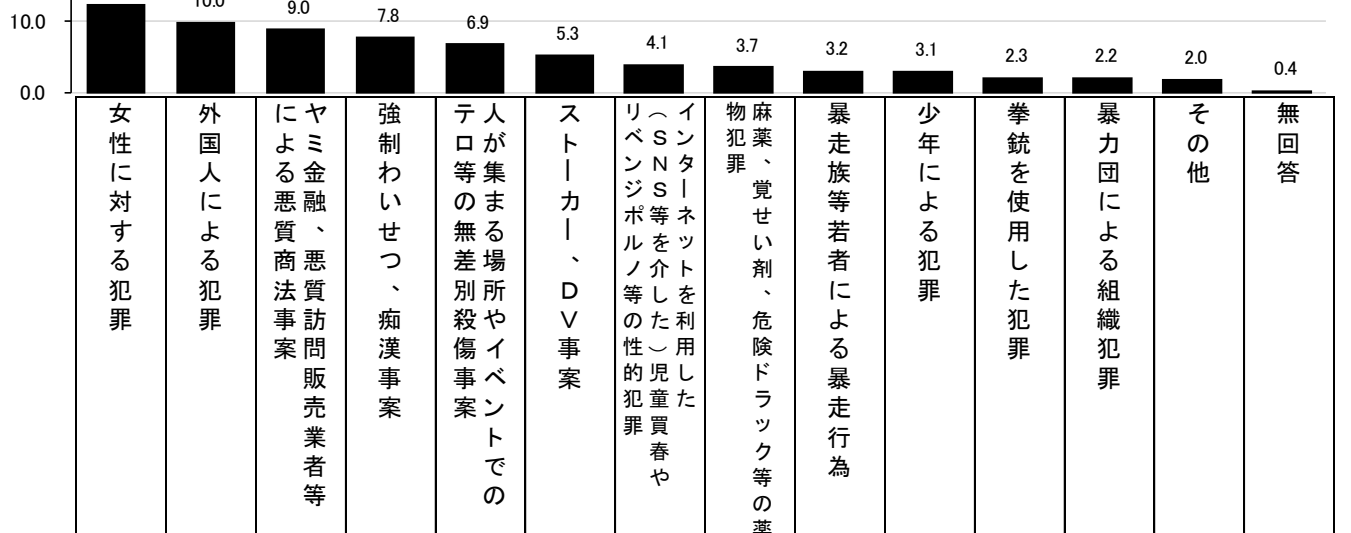


↓下段へ続く

順位	犯罪の種類	割合 (%)	前調査 (R03) の結果 (%)
1	空き巣等の住宅に侵入して物を盗む犯罪	50.5	53.0
2	振り込め詐欺をはじめとした特殊詐欺	41.9	47.1
3	インターネットを利用したワンクリック詐欺やオークション詐欺	41.8	44.1
4	通り魔的犯罪	31.0	29.5
5	子どもに対する犯罪	24.9	29.0

※ () 内は前回調査 (R03) の結果

(○内数値は順位)

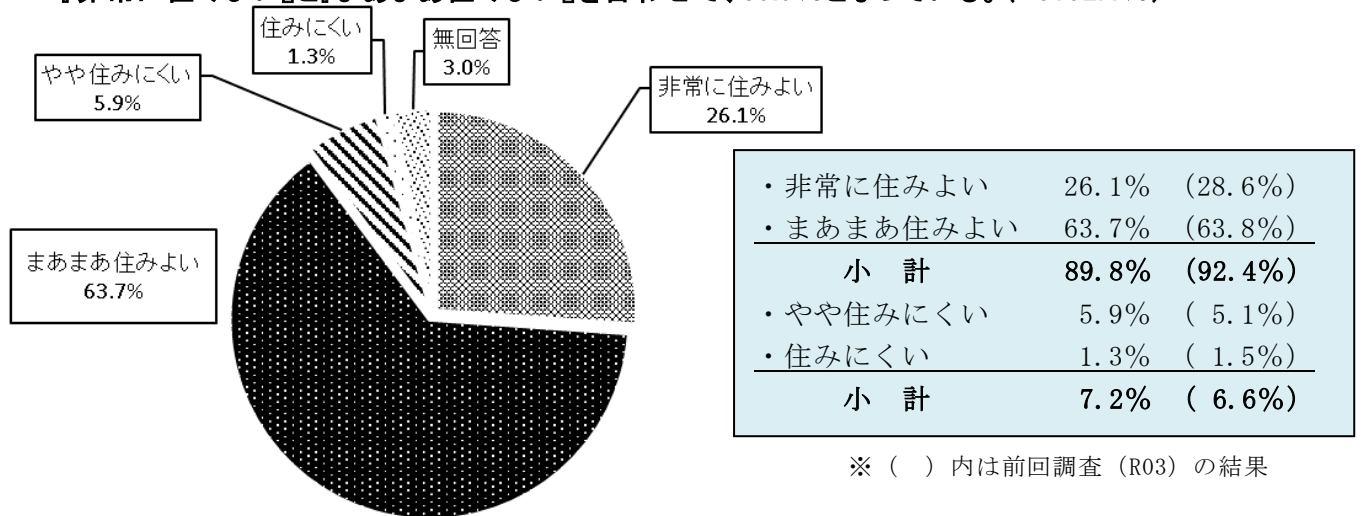


14 意識調査について

<幸福度に関する設問>

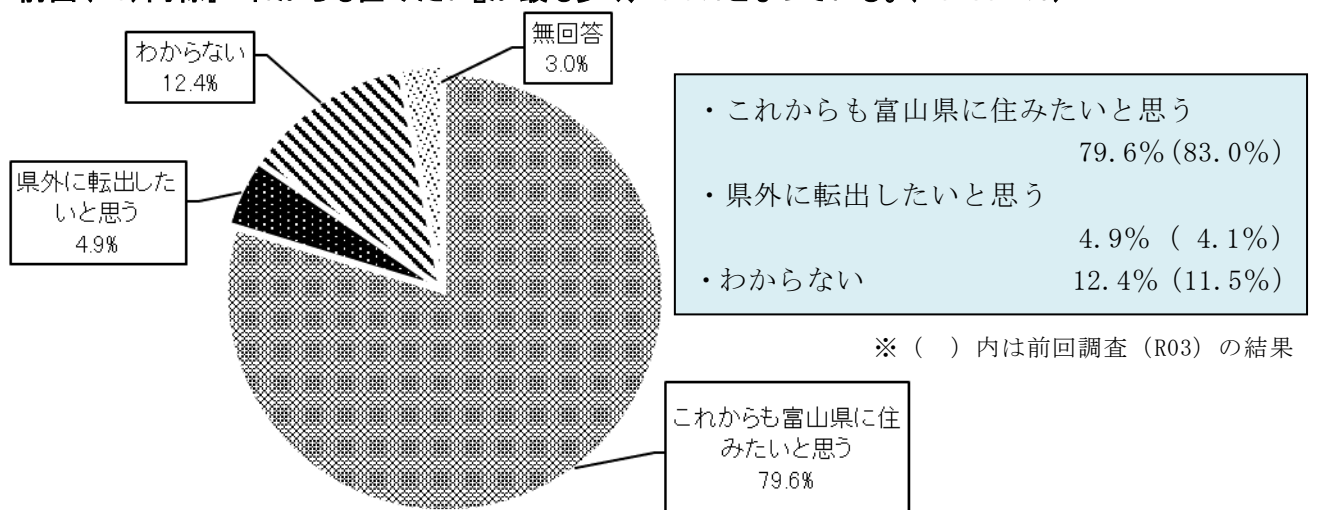
(1) 富山県の住みよさについて (単一回答)

・『非常に住みよい』と『まあまあ住みよい』を合わせて、89.9%となっている。(R3:92.4%)



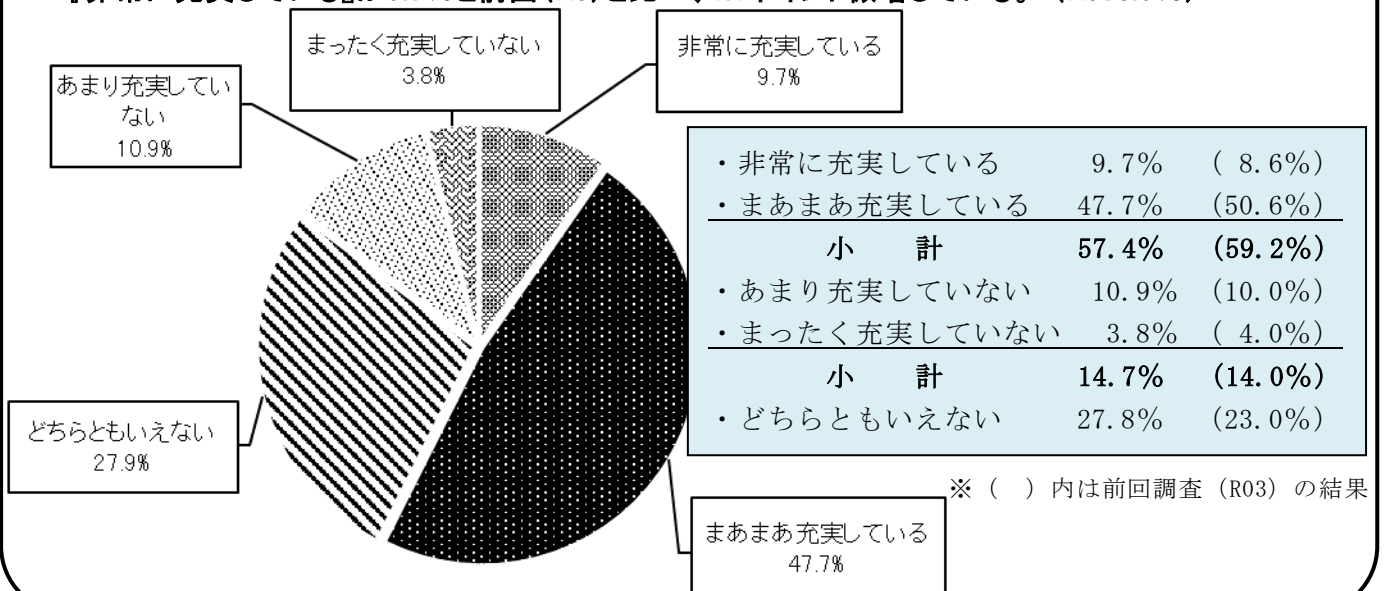
(2) 『これからも富山県に住みたいか』について (単一回答)

・前回 (R3) 同様『これからも住みたい』が最も多く、79.6%となっている。(R3:83.0%)



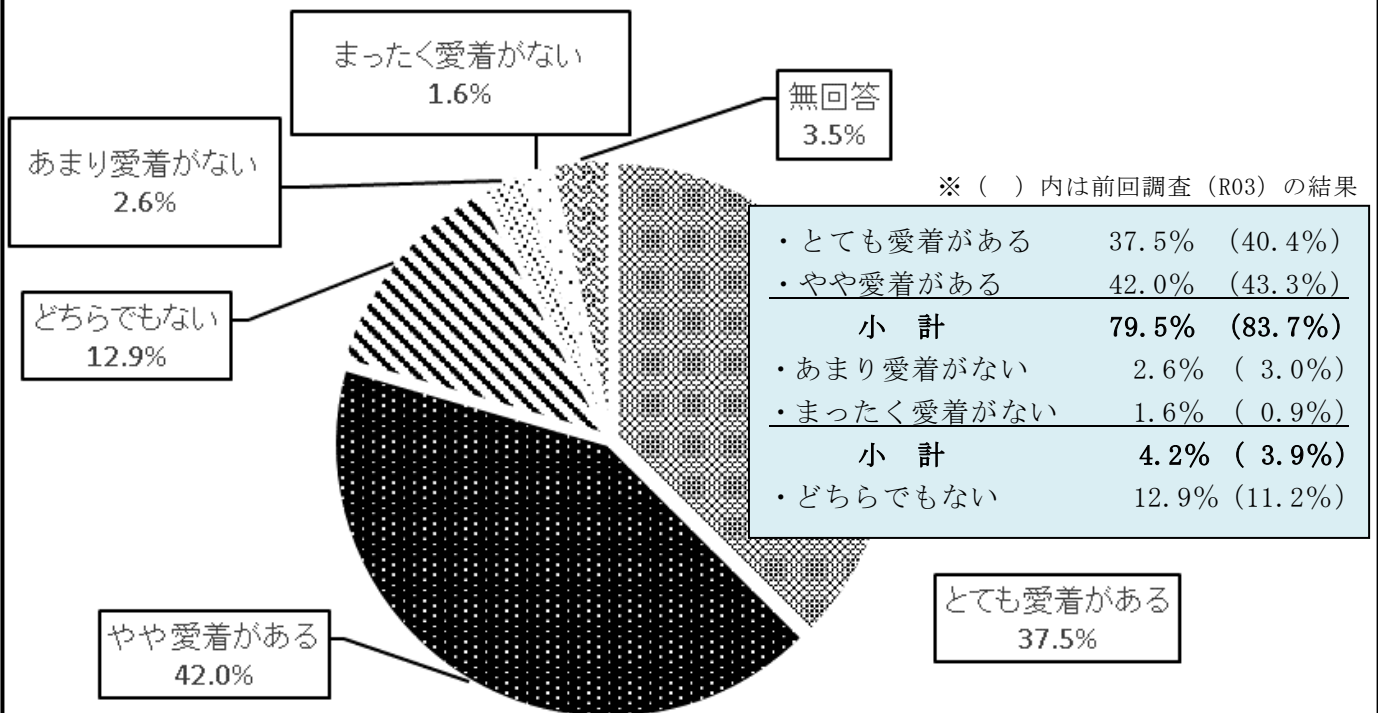
(3) 仕事の充実感 (満足感) について (注 「仕事をしていない」と回答した方を除く) (単一回答)

・『非常に充実している』が9.7%と前回 (R3) と比べ、1.1ポイント微増している。(R3:8.6%)



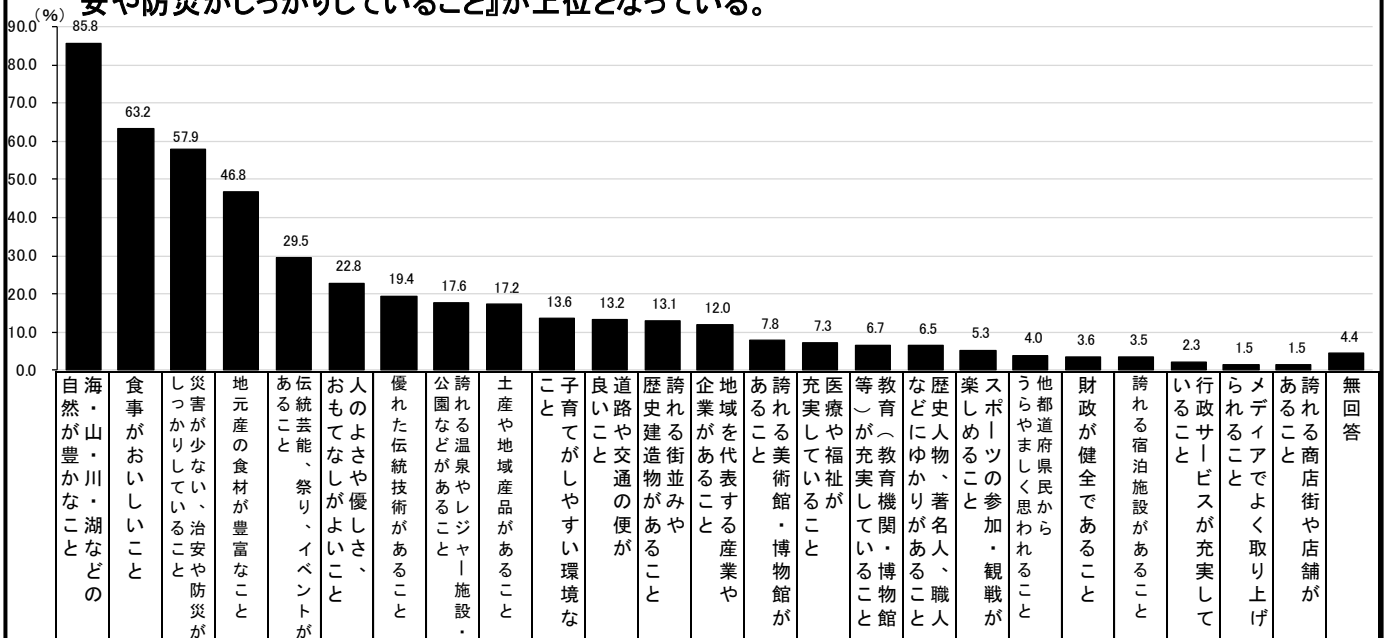
(4) 富山県に対する愛着度について (単一回答)

・『とても愛着がある』と『やや愛着がある』を合わせて79.5%となっている。(R3:83.9%)



(5) 富山県のどのような点を誇りに思うかについて (複数回答: いくつでも)

・前回(R3)同様、『海・山・川・湖などの自然が豊かなこと』、『食事がおいしいこと』『災害が少ない、治安や防災がしっかりしていること』が上位となっている。



1 海・山・川・湖などの自然が豊かなこと	85.8% (①89.0%)
2 食事がおいしいこと	63.2% (②69.3%)
3 災害が少ない、治安や防災がしっかりとしていること	57.9% (③62.4%)
4 地元産の食材が豊富なこと	46.8% (④53.2%)
5 伝統芸能、祭り、イベントがあること	29.5% (⑤32.2%)

※ () 内は前回調査 (R3) の結果
(○内数値は順位)

< 県民参考指標（総合計画）に係る設問 >

(6) 県内には、自然、歴史、文化、特産品など多くの魅力や地域資源がありますが、県外の知人、友人等に自信をもって紹介したり、奨めたりできるものがありますか。

たくさんある	20.6% (23.5%)
少しはある	67.9% (66.8%)
ない	7.8% (7.8%)

※ () 内は前回調査 (R03) の結果

(7) あなたは、県内において、音楽や演劇、美術など芸術文化に親しむ機会が充足されていると思いますか。

十分に充足されている	3.4% (2.4%)
ある程度充足されている	37.9% (35.7%)
あまり充足されていない	36.3% (36.9%)
まったく充足されていない	6.9% (8.0%)
わからない	14.6% (15.3%)

※ () 内は前回調査 (R03) の結果

(8) 最近の家庭は、しつけや望ましい生活習慣づくりなど、子どもの教育において、役割を果たしていると思いますか。

十分に果たしている	2.6% (2.5%)
ある程度果たしている	41.9% (41.2%)
あまり果たしていない	33.8% (34.8%)
まったく果たしていない	5.4% (4.5%)
わからない	15.2% (14.9%)

※ () 内は前回調査 (R03) の結果

(9) あなたは、過去1年間に、生涯学習を行ったことがありますか。

ある	28.3% (29.7%)
ない	69.8% (67.9%)

※ () 内は前回調査 (R03) の結果

(10) あなたが住んでいる地域の活動に参加していますか。

積極的に参加している	12.7% (12.4%)
ときどき参加している	45.9% (46.4%)
参加していないが、今後は参加したい	19.9% (18.8%)
参加していないし、今後も参加したくない	20.3% (20.6%)

※ () 内は前回調査 (R03) の結果